\$ 住江織物株式会社

本書に関するお問い合わせ先

住江織物株式会社 CSR推進室 〒542-8504 大阪市中央区南船場3-11-20 TEL: 06-6251-6817 FAX: 06-6251-6806 E-Mail: csr@sin.suminoe.co.jp

URL: https://suminoe.co.jp/

































快適な空間と彩りのある暮らしを

住江織物グループは137年にわたって常に社会のニーズを探り、よりよい製品づくりに努めてまいりました。 これからもテキスタイルメーカーとして、最先端の空間づくりに挑戦し続けます。

編集方針

本レポートは、あらゆるステークホルダーのみなさまに、当社グループが目指す経営戦略や事業・CSR活動の報告を通じて、総合的に当社グループへの理解を深めていただくことを目的として発行しています。

報告対象期間

2019年度(2019年6月~2020年5月) 但し、一部対象期間外の活動も含みます。

報告対象範囲

住江織物(株)ならびに国内外の連結対象子会社 但し、項目により対象範囲が異なります。

参考としたガイドライン

ISO26000(社会的責任に関する手引き) 価値協創ガイダンス

発行年月

2020年12月(次回発行予定2021年12月)

目次

編集方針•目次 1	成長を支える基盤
トップメッセージ 3	CSRへの取り組み
住江織物グループの事業とグローバル拠点	住江織物グループの経営理念とCSRの体系2
価値創造プロセス 7	2019年度のCSR活動実績 ·······2
	ガバナンスの強化
特集	コーポレートガバナンス2
1 新型コロナウイルス感染症拡大を経験して9	コンプライアンスの徹底3
2 技術・製品・サービスによる社会貢献を目指して12	リスクマネジメント3
3 グローバル展開 海外事業所紹介13	社会への取り組み
	従業員の成長と活躍
住江織物グループの事業と戦略	地域社会とのコミュニケーション(社会貢献活動)3
住江織物グループのコア技術と	環境への取り組み
製品・事業・市場領域の拡がり	環境マネジメント~ KKR+Aのテーマのもとに4
事業セグメント別概況・成長戦略17	第5次中期行動目標-エコチャレンジ2020
	エコチャレンジ 2020 (2019年度実績)
	コラム/編集後記

ESG経営を実践しながら、 新たな領域へ事業を拡大します。



はじめに

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々に 謹んでお悔やみ申しあげますとともに、罹患された方々と そのご家族に心よりお見舞い申しあげます。

2021年5月期は、新型コロナウイルスの影響により厳しい事業環境となっております。感染防止を徹底することを最優先としつつ、当社の開発理念に基づき、よりよい製品づくりを通して、安心して暮らすことのできる持続可能な社会の実現へ貢献してまいります。

E:環境負荷低減への取り組み

当社グループはこれまで、「K(健康)K(環境)R(リサイクル)+A(アメニティ: 快適さ)」の開発理念のもと、深刻化する環境問題に対し、メーカーの社会的責任として自社商品の環境負荷低減に取り組んでまいりました。

水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」

2011年、産業廃棄物の再生に強みを持つリファイン
バース(株)との協業により、使用済みタイルカーペットを循環
させる枠組みを確立し、水平循環型リサイクルタイルカー
ペット「ECOS®」を発売しました。同商品は使用済みタイル
カーペットの再生材を裏材に用いることで、同一製品間での
「生産→使用→再生」を実現しており、現在でも業界トップ
クラスの再生材比率を誇っております。また再生材原料を
タイルカーペットに限定し、原料由来を明確にすることで、

安全性にも配慮しております。

限りある資源を有効活用し、リサイクルモデルのなかでも より高度な技術をもって、メーカーとしての「つくる責任」を 果たしてまいります。

原液着色糸への移行

当社グループでは、製品に使用する糸の着色方法を、白糸を染色する後染め方式から、紡糸段階で顔料を入れ着色させる原液着色方式へ段階的に移行しております。後染め方式では大量の水や電力を必要とし、また排水処理も必須となるため、環境負荷が高くなる傾向がありました。原液着色方式では排水処理の必要がなく、後染め方式に比べて生産時のCO2排出量が低減可能です。ほかにも、耐久性の高さや色のバラつきの少なさなど高い品質が期待できること、製造コストが抑えられることなど、後染め方式に比べた原液着色方式の優位性が認められております。今後も、環境負荷の低減と品質の向上を目指してまいります。

S:社会課題解決への取り組み

当社グループは、創業当初より社会のニーズを捉えながら事業を展開し、成長を続けてまいりました。

独自消臭加工技術の開発

シックハウス症候群が問題になった1990年代には、 原因物質を吸着・分解する独自消臭加工技術を開発する ことで課題解決に取り組みました。その後も介護現場や住 環境での二オイの消臭など、時代の要望に合わせて、独自 加工技術の強化を図ってまいりました。

抗ウイルス製品を各事業へ展開

消臭からスタートした当社の繊維加工技術は、抗菌、抗ウイルス、抗アレルゲンの複合機能を持つ「トリプルフレッシュ®デオ」へと進化しております。インテリア事業では約10年前から抗ウイルス加工商品を販売しており、これまで培ってきた加工技術を活かし、今後は自動車・車両内装事業や機能資材事業においても、抗ウイルス製品の開発に取り組んでまいります。

G:ガバナンスへの取り組み

基幹システムの再構築

業務のさらなる効率化を図るため、2017年より在庫管理や受発注システムなどの基幹システムの再構築をグループ全体で進めております。部門ごとに整備を進め、2022年を目途に全社へ本格展開する予定です。

グローバル化によるリスク分散

現在、米国をはじめとした海外7ヵ国14拠点で事業を展開しており、2019年8月にはホットカーペットなど繊維系暖房商材の新たな生産・販売拠点として、Suminoe Textile Vietnam Co., Ltd.を設立いたしました。グローバル化を推進することで、競争力強化を図りながら、サプライチェーンにおけるリスク分散を目指します。

新たな事業領域へ

2020年9月、アパレルや美容院、雑貨店、小売店などの設計・デザイン・施工および施工監理を行う(株)シーピーオーがグループに加わりました。当社インテリア事業では、カーペットやカーテン、壁紙などのインテリア内装材を販売しており、素材への機能加工技術とデザイン力について高い評価をいただいておりますが、店舗設計についての深い知見と卓越した施工ノウハウを持つ同社が加わることで、室内空間全体をデザインし、顧客要望をさらに高いレベルで具現化することが可能となります。今後は、インテリア内装材の製造販売から空間設計・デザインへ、また、従来ターゲットとしていたホテルやオフィス、医療・福祉・教育施設、一般ご家庭向けに加え、店舗分野へ事業領域を拡大してまいります。

今般の新型コロナウイルスの感染拡大により、社会全体が大きな変化を余儀なくされております。当社でも、在宅勤務など働きやすい環境を整備し、WEB向け販売や非対面営業を強化することで、この厳しい経済情勢を乗り越えてまいります。その一方で、事業拡大への取り組みを進めており、新業態にも果敢に挑戦してまいります。

2020年12月

住江織物株式会社 代表取締役会長兼社長 吉川一三

世界に拡がる住江織物グループ



会社名 住江織物株式会社

Suminoe Textile Co., Ltd.

T542-8504

本社所在地 〒542-8504

資本金

大阪市中央区南船場三丁目11番20号

創業 1883年(明治16年)

合資会社創立 1913年(大正2年12月25日)

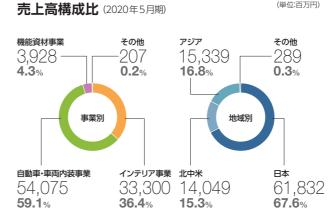
住江織物合資会社

株式会社設立 1930年(昭和5年12月26日)

住江織物株式会社 95億5千4百万円

従業員数 267名(連結グループ2,822名)

3,000 2,899 2.850 2,830 2.822 2,786 2,500 2,000 ,287 1,338 1,324 1,346 1,500 1,000 ,492 ,526 1,553 ,560 500 2020/5 (年月期) 2016/5 2017/5 2018/5 2019/5 海外 国内



91.512 97.872 98.617 …売上高 3,118 2.247 1,557 …営業利益 2018/5 2019/5 2020/5(年日期) 連結数値業績 2018/5 2019/5 2020/5 実績 実績 実績 売上高 97,872 98,617 91,512 堂業利益 2,247 3,118 1,557 経常利益 1,323 2.956 2.358 ROF 0.5% 3.2% 1.4%

^{* 2021}年5月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、レポート 作成時点(2020年10月1日)で合理的な業績予想の算定が困難であることから、未定としております。

住江織物グループは経営理念に基づき、社会に貢献する価値を創造し、 持続可能な社会の実現と企業価値の向上に繋げます。

INPUT 社会課題 自社課題 製造資本 ESG 設備投資額 19.70億円 環境リスク 知的資本 資源エネルギー 不足 人的資本 高齢化 労働人口減少 財務資本 健康 社会•関係資本 産業構造の 137年の歴史の信頼 変化 自然資本 モビリティ 配慮した資源





(P.35~38)

(P.15~24)

(P.27~28)





長期的視点に立った企業価値の向上を目指して

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、人々の健康・生命は脅かされ、社会・経済、また企業活動は非常に大きな影響を受けています。人の動きや物流の世界的な遮断、経済活動の停滞、国際金融市場の不安定化などによって、短期間のうちに深刻な不況に陥りました。このような世界規模の危機的状況により、人々の価値観や社会生活のありように大きな変化が起こっています。その変化に対応すべく、コロナ禍における当社グループの未来に向けた方針を示します。

※ 掲載情報は、レポート作成時点(2020年10月1日)のものです。

従業員の安全確保と事業活動の継続

会社の意思決定

当社グループでは、新型コロナウイルス感染症対策として、国や地方自治体の緊急事態宣言などを受けて、その折々の状況に応じて当社独自の緊急事態通知をグループ各社へ通達いたしました。加えて、社内の各関係部署からのアドバイスを具現化するなどの措置を取りました。

今回のコロナ禍ではいわゆる「新常態(ニューノーマル)」が2年以上継続すると考えており、今後も、新常態を前提にした働き方や個人評価のあり方などについて模索していく必要があります。新型コロナウイルス感染症対策としてすでに実施しているリモート会議では、意思が十分伝わることや移動時間の短縮により業務効率向上を実現することが判明した一方、対面で話をすることの重要性を実感しました。また在宅勤務は、感染防止や時間効率の観点からは有用である反面、生活空間内での業務は公私の区別が付けづらく、勤務時間が不規則になり時間外業務が増えやす

住江織物(株) 代表取締役専務 いという側面もありました。各対策におけるメリット・デメ リットを踏まえて試行錯誤を繰り返し、できるところから実 施しております。今後もグループー丸となり、この難局を 乗り切ってまいります。

企業としての社会的責任

感染拡大の防止

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、日常業務に関連する指針として感染拡大防止のガイドラインを設けました。ガイドラインの厳守を徹底することにより、従業員やその家族、またお客様に対しても感染拡大をさせないよう最大限の配慮をしております。

「住江織物グループの行動指針」

当社グループは、政府の緊急事態宣言に基づき、各個人が全面的な協力を誓い、他府県への移動の自粛、3つの密(密閉空間・密集場所・密接な接触)について、厳に慎む事を約束します。

日本の社会と自らの企業と自ら並びに自らの家族を守り抜くために、実践してまいります。

当社グループの主な感染防止対策



勤務体制の変更措置 (時差出勤・在宅勤務)

■ ESGの取り組みについて



従業員の健康・安全の確保

- 感染防止対策の実施
- ●オフィスの瑨愔慗備
- ●勤務体制の変更措置(時差出勤、在宅勤務) →働き方改革、業務改善の推進
- BCPリスクマニュアルの整備
- 社内規程の整備

社会課題の解決

- 社会課題解決型製品、環境負荷低減製品の開発 (消臭・抗菌・抗ウイルス製品)
- 社会の行動・生活変容への対応 (E コマース事業、WEB マーケティング)

安定供給の確保

世界的な新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、原材料などのグローバルサプライチェーンが部分的に遮断されました。サプライチェーンの変更に伴う顧客への説明・原材料などの必要数量の確保・製品の安定供給・品質問題の解決にはこれまでの経験を活かし、問題をほぼ生じさせることなく製品の安定供給を実現させています。

企業としての課題

ESG経営を念頭においた事業の成長

当社グループは40年以上前から、環境に配慮した対策や製品づくりに取り組んでおり、1998年に発表した「住江織物グループ環境対策宣言」では、「K(健康) K(環境) R(リサイクル)+A(アメニティ: 快適さ)」という理念のもと、製品とその製造過程において環境保護に取り組む姿勢を打ち出しました。21世紀の地球環境において環境保護は重要課題になるという考えが根本にあったためです。また

今日では、新型コロナウイルス感染症拡大という外的要因によって、企業のS(社会)への取り組みの重要性もまた浮き彫りとなりました。社会と環境に対する企業の取り組みの重要性はESGやSDGsに共通しており、その重要性を意識した経営や事業の成長を目指してまいります。

新たな価値観

社会の変化に対応した価値の創出

日常の至るところに感染リスクが潜むようになったことで、 私たちの企業行動や考え方が一変しました。今後もしばらく続くとみられるこの新常態において、コロナ禍発生以前からの既存製品である抗菌・抗ウイルス機能付きのカーテンやカーペット、タイルカーペットなどのさらなる展開、当社グループの環境理念である「KKR+A」の展開の加速に加え、S(社会)への取り組みなどを推進することにより、社会から求められる「新たな価値の創出」に取り組み、ウィズコロナ、アフターコロナの市場が求める価値観の変化に対応できる企業を目指します。



職場換気と手洗い・うがい・消毒の奨励



会議・出張の自粛 リモート会議の推進(環境整備)



机上アクリル板の設置





会社と従業員の持続的な信頼の築き

ウィズコロナの働き方改革

従業員がパフォーマンスを最大 限発揮できる環境づくりが人事 部の役目だと思います。コロナ 禍にあっては、まず従業員の安全 を第一に、事業の継続に必要な 環境整備が大切です。アフター コロナにおいても、これを機に 進められたオンラインによる会議 や研修、面接など新しい選択肢 の活用と在宅勤務ガイドライン の適用を継続していきます。

住江織物(株) 人事部 部長 河合 勝也

住江織物(株)

住江織物(株)

三宅 強

CSR 推進室 部長

情報管理部 部長



新しい選択肢の活用を継続する

ウィズコロナでは、在宅勤務が 当たり前となり情報管理部もさ らなるオンライン化・デジタル化 草野 亮一 に取り組む必要があります。まず はコミュニケーションツールを全 社に展開するため環境構築に取 り組んでいます。今後は、利便 性・セキュリティ・コストを踏まえ 変化に対応できるシステム基盤 を構築していきます。

システム基盤を構築していく

新型コロナウイルスはいまだ 収束せず、ウィズコロナ、アフター コロナにおいても企業として「働 きがいを感じる組織」「社会で生 き残る柔軟かつ強靭な組織」を求 め続ける必要があります。「新し い生活様式」に対応しつつ、働き 方改革を推進できるかどうかが、 これからの当社グループの成長 の鍵を握っていると考えます。

働き方改革の推進が成長の鍵です

柔軟な働き方への道ができました

実際に色見本や試作品を見な がら仕事をするので、当初はパソ コンのみでは業務が完結できず、 在宅勤務は効率的ではありま せんでした。今は、スケジュール をしっかり組むことで、在宅時の 仕事の進め方を見つけつつあり ます。今回の危機により、柔軟な働 き方への道ができたと思います。

スミノエ テイジン テクノ(株)

デザイン部

服部 芙月

業務を見直す動きが活発になる

新型コロナウイルス拡大の影 響で働き方が刻一刻と変化する なか、時差出勤、在宅勤務を通し、 部署全体で業務方法を見直す 動きが活発になりました。また、 子供の休校と在宅期間が重なり、 家族との有意義な時間が増え ました。非効率な業務や外出 自粛など辛いことも多いなか、 前向きな姿勢で取り組めている と感じます。



住江織物(株) 車両営業部 龍 啓介

(株)スミノエ

ファブリック部

岡本 有加

新しいツールを積極的に導入

所属部署では在宅勤務実施に あたり、インターネットファックス や新しいコミュニケーションツー ルを積極的に導入しました。こう いったツールの導入や在宅勤務 の実施がグループ全体に広がる ことを望みます。また、働き方の 変化に順応すべく、会社の取り 組みだけでなく、各自が現状の 業務方法を見直すよいきっかけ になったと思います。

社会課題解決型製品の提供

抗菌・抗ウイルス製品の開発の強化 全事業分野

当社グループは約20年前から抗菌加工技術の開発に取 り組み、約10年前からインテリア事業においてクラボウの 抗菌・抗ウイルス機能繊維加工技術「クレンゼ®」を活用し 開発したカーペットやカーテンを医療・福祉・教育施設向け に展開しています。また、当社消臭加工技術を軸に開発し た複合機能加工技術「トリプルフレッシュ®デオ*」は抗菌・ 抗ウイルス・抗アレルゲン機能を有し、消臭機能を特長とし た介護用ベッドマット、車椅子用クッションに展開していま

「クレンゼ®(クラボウ) |



CLEANSE

抗 菌 抗ウイルス



医療・福祉・教育コントラクト用



バス用カーテン

す。その技術に防ダニ性能を加えた「クインテック®」は、 カーマットに採用されています。現在は、抗菌・抗ウイルス 製品のラインナップの拡充と、自動車・鉄道・バス向け内装 材の提案を進めています。当社グループでは、各商材に適 した加工技術を開発し、人々の安全と快適を守る事業を展 開していきます。

※ 商品の使用用途や要求される性能によっては制限がある場合がございます。 詳細は販売窓口にお問い合わせ下さい。

「トリプルフレッシュ®デオ」「クインテック®」







→詳細はP.18参照

生活様式の変化に対応するサービスを提供

Eコマース事業、WEB マーケティングを通じた 新たな住空間への提案 (株)スミノエ

今般、外出自粛やテレワークなど、生活様式が変化してい ます。当社グループでは、インテリア事業におけるEコマー ス事業やWEBマーケティングをより充実させることで社会 課題に対応し、新しい価値観やニーズに応えていきます。E コマース事業では、外出しなくても安心して商品をご購入で

きる商流の充実、WEB マーケティングでは、SNS による情報発信や、デジタ ル展示会による新商品の 案内に注力し、新しい生活 様式に適した提案を続け ていきます。



ニューノーマル時代に対応した販売促進の 取り組み ルノン(株)

これまでのようなお客様との頻繁な対面営業が難しい今、 新たな販売促進手段の一つとして商品説明動画を動画配信 サイトで公開しました。紙面だけでは伝えにくい壁紙の撥水 性やストレッチ機能など、一般商品と機能性商品との違いを

動きのある動画によって、より 分かりやすく解説しています。 お客様も時間のある時に繰り 返しご覧いただく事ができるほ か、社員へのラーニングツー ルとしても活用できるため、継 続したコンテンツ展開を予定し ています。



グローバル展開



海外事業所紹介: Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.

自動車内装事業では、海外6ヵ国12拠点に製造・販売拠点を持ち、自動車内装材全般を供給しています。 お客様のニーズに応えるため、日本で培ったモノづくりと管理のノウハウを各拠点へ展開し、 迅速かつ安定的に当社商品を納入しています。

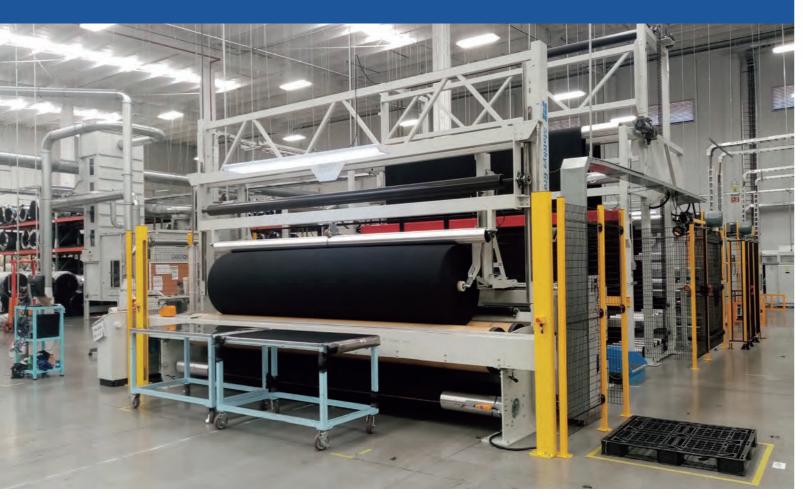
また、拠点において、地域の経済発展と雇用促進にも貢献しています。

Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.(STM)について

自動車フロアマットの生産工場として2013年にメキシコ中央のグアナファト州イラブアト市にSuminoe Textile of Americaの100%子会社として設立されました。メキシコの自 動車産業は北米への輸出拠点として、また国内自動車需要の高まりを受けてプレゼンスが高まっています。そうしたなか、STMも自動車用フロアマットに加えて、自動車用カーペット・ ファブリックの取り扱いも行い、住江織物グループの特長である自動車内装材をトータルで供給できる拠点として業容を拡大しています。

また2019年にはIATF16949/ISO 9001を取得するとともに、ニードルパンチ2号機導入という管理体制と生産体制の強化を同時に対応することで競争力を高め、住江織物グルー プのグローバル戦略の一翼を担う拠点として日々成長しています。

STMの従業員数は233名で、女性比率が6割近くと高いこと、また10~30代の比率は8割近くと若い従業員が多いことが特長の、活気のある会社です。今後も拡大する市場に さらなる安定供給と品質向上、低コスト生産のためにチームワークよく元気に取り組んでいきます。



明るくおおらかな国民性

STMのあるバヒオ地区はアメリカと南米の間に位置し ており、古くから様々な国の自動車メーカーが進出してい ることから外国人に対してとても寛容です。メキシコの多く はキリスト教(マリア信仰)で、特に母親を大切にします。明 るくおおらかな国民性で、仕事に対して真摯に取り組みま す。他国に比べて祝日が少ないためか、休日は家族で過ご す従業員が多く、親戚や友人を集め庭先でFiesta(パー ティー)を楽しんでいる様子を、日本人出向者が多く住むし ジデンス内でもよく見かけます。休日は家族との時間を大 切にし、平日は一所懸命仕事に取り組んでいます。

社内と地域のコミュニケーション(社会貢献)

週1回の全社ミーティング以外に開発進捗・品質対応・ 生産計画など様々な会議を自主的に設定する土台ができ あがっており、後述の新型コロナウイルス感染症の影響下 でも、積極的にWEB会議を活用して円滑に業務が進むよ うに意識しています。「死者の日仮装コンテスト」やクリスマ スパーティーなどの社内イベントも従業員のコミュニケー ション向上に一役買っています。また、STMでは地域社会 に根ざした企業として積極的に地域との交流を図ってお り、今年度は子供たちが持参した暴力的なおもちゃ(模型 銃など)をほかのおもちゃに交換するイベントに参加しまし た。メキシコでは非合法に銃を購入することが難しくない ため、子供たちがおもちゃの銃を使って遊び、銃を身近な ものだと考えてしまうことがないようにと、このようなイベ ントがよく開催されます。会社からは凧・フリスビー・ヨー ヨーを、社員からはゴムボールを寄付しました。イベント当 日には、社員たちが直接おもちゃを手渡し、たくさんの子供 たちの笑顔が溢れました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響と対策

メキシコでも新型コロナウイルスが猛威を振るい、医療 体制の不備もあり世界でも上位の感染者・死者数となり ました。STMでは従業員の安全を鑑み4.5月の工場稼働 を停止しました。メキシコ当局から再稼働に際しては厳し い予防措置を講じるよう指導・監査があり、社会的距離を 確保したままの通勤ルート確保および勤務体制の構築、 PPE(個人防護具)の配布、消毒液の設置、感染予防に対し ての意識改革を実施し、6月より安全に再稼働することが できました。未だ収束が見えず、日々の暮らしのなかでも 制限を受けている状況ですが、従業員やその家族に対して も感染を拡大させないように配慮しています。



社会貢献活動 2019年11日 「Canie de Juguetes Bélicos(イラプアト市主催のおもちゃの交換会)」 員が寄付したゴムボールなどのおもちゃと交換しました。



「死者の日仮装コンテスト」 日本におけるお盆、毎年11月1、2日にメキシコ全土で様々なイベントが 世界遺産「グアナファト歴史地区」とメキシコの青 模型銃などの暴力的なイメージのあるおもちゃを引き取り、会社や従業 開催されドクロなどを模した仮装をします。コミュニケーションの一環とし 空。STMのあるイラプアト市より車で45分。 てSTM内でも仮装コンテストを行いました(写真は2019年11月撮影)



登録数中南米一の世界遺産

山本 祥平 2008年入社



2019年8月に着任しました。STMでは営業として主に日系メーカーの顧客窓口を担当しています。同一品質・グローバル供給が当たり 前になっており、新型コロナウイルス感染症拡大による市場縮小のなか、現地ローカルメーカーに対し高品質でコスト競争力のあるモノ づくりと供給体制が求められています。

初めての海外赴任かつメキシコという国でどこまで自分が成長できるか悪戦苦闘の毎日です。日本の常識は通用しません。仕事面でも 生活面でも多くのギャップに面食らいます。そのようななかでも、現地の人やお客様とのやり取りのなかから、少しずつ海外で仕事をす る楽しさ・厳しさを学べていると思います。

住江織物グループのコア技術と製品・事業・市場領域の拡がり



グループ内の技術を融合し、シナジーを創出

コア技術をベースに、独自性のある 技術を研き、変化に対応し、 価値ある製品群を創出していきます。























モノづくりから価値づくりへ

モノづくりを通じて、革新技術や高機能商品の創出をす ることで、社会に対して貢献することが企業の責任である と考えています。国内外の顧客ニーズをくみとり、より価値 ある商品づくりに取り組んでいます。

そのために、伝統技術・生産にとどまらず、異業種企業、 大学や研究機関との連携を図り、新しい分野の開発にも力 を入れています。

モノづくり=技術×品質

品質マネジメント基本方針

製品やサービスの品質維持・向上を継続的に改善し、 顧客の要求に応えることで顧客満足を目指すことを 心がけています。

品質マネシメントシ人テム各外部認証取得状況				
	取得事業所			
	住江テクノ(株) 奈良工場 住江テクノ(株) 滋賀工場、住江物流(株) 奈良センターを含む			
	スミノエ テイジン テクノ(株)			
ISO9001:2015	帝人テクロス(株)			
1509001.2015	尾張整染(株)			
	蘇州住江織物有限公司			
	Suminoe Textile of America Corporation			
	Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.			

JIS Q 9100:2016	住江織物(株) 機能資材事業部 大阪第1営業部および品質保証:	
	蘇州住江小出汽車用品有限公司	
	T.C.H. Suminoe Co., Ltd.	
IATF16949:2016	住江互太(広州)汽車繊維製品有限公司	
	Bondtex, Inc.	
	Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.	
US O 4700F	関西ラボラトリー(株)(大阪ラボ)	
JIS Q 17025	関西ラボラトリー(株)(奈良ラボ)	

住江織物グループの事業と戦略

事業セグメント別概況・成長戦略

自動車内装事業・住江織物(株)、スミノエ ティジン テクノ(株)、帝人テクロス(株)、尾張整染(株)、住江テクノ(株)、Suminoe Textile of America Corporation、
 Bondtex, Inc., Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.、住江互太(広州) 汽車繊維製品有限公司、蘇州住江小出汽車用品有限公司、住江織物商貿(上海)有限公司、T.C.H. Suminoe Co., Ltd.、Suminoe Koide (Thailand) Co., Ltd.、PT. Sinar Suminoe Indonesia、PT. Suminoe Surya Techno、Suminoe Teijin Techno Krishna India Pvt. Ltd.

自動車内装材の世界最適供給体制を構築

事業の概要

天井材、シート表皮材、カーマット、フロアカーペットなど、 足元から天井まで自動車内装材をトータルで供給できる のが当社の最大の特長です。日本国内だけでなく、米国、 メキシコ、中国、タイ、インドネシア、インドの海外6ヵ国 12拠点に製造・販売拠点があり、世界最適供給体制を構 築しています。

強み

- 自動車内装材のトータルサプライヤーとしての提案力
- 2 グローバルな生産拠点による最適地生産
- 新素材や従来の繊維製品の領域を拡大する開発力
- △ 繊維への高度な加工技術と企画・デザインカ
- ⑤ インテリア事業と自動車内装事業の融合による総合力

課題の認識

- ① 自動車産業界の変革期への対応
- 2 BCPに基づいた災害時の供給責任
- ⑤ グローバルリスクへの対応
- 4 世界的な自動車需要の縮小
- ⑤ SDGsやESGに沿い、新たな市場を確実に掴める事業運営

方針·成長戦略

変化に対応した組織力で、難局を乗り切り、新たな市場を 開拓する

- 新規商材・新規部位の販路拡大
- ② QCD (品質・価格・供給) の充実
- ③ SDGs達成への取り組み(環境負荷低減製品)
- △ システムの活用(基幹情報システムの再構築)
- ⑤ 人材の育成(グローバル化の強化)

■主要取り扱い製品









フロアカーペット

カーマット

Topics

「インテリジェント インテリア 2.0」と銘打ち、 新たなカーインテリアデザインをグループ総合力でデザイン提案









「100年に一度の大変革」といわれている自動車産業。 その大変革では自動運転技術やカーシェアリングが登場す るなど、自動車のあり方は大きく変わりつつあります。特に 自動運転技術は、車を単なる移動手段から自宅や職場に並 ぶ第三の生活空間へ変化させると考えられています。そこで 当社グループは「インテリジェント インテリア 2.0」と銘打ち、 自動車・車両内装事業とインテリア事業のデザイナーが協 業して自動車メーカーなどに提案を始めています。

当社グループはインテリア・自動車・公共交通機関と、あら ゆる内装材のノウハウを蓄積できており、また、カーペット・ カーテン・シートファブリック・天井材・床材とすべての内装材

が取り扱えます。そして、今まで個別に発展してきた社内資 源を再利用・再構築することにより新しいデザイン発想の 提案ができ、業界唯一、当社グループにしかできない提案 と好評をいただいています。また、カーシェアリングは不特 定多数の人が利用するため、自動車内装に求められる要素 として従来の「軽量化」や「吸音性」に加え「イージーメンテ ナンス素材」があげられます。これにつきましてもバスや 鉄道の内装のノウハウを利用できます。

自動運転技術、カーシェアリングが本格的に普及すれば 自動車内装の質も変化し、当社グループの事業はますます 発展すると思われます。

■ 納入実績(価値創造の歩み)







ダイハツ工業(株) ROCKY・トヨタ自動車(株) RAIZEに複合機能加工を使用した 高機能カーペットマット採用

今回採用となった車種はダイハツ工業(株)が新たにコンパクトカーセグメントに力を入れていく方向性を打ち出し、トヨタ自 動車(株)と共同開発した「新コンパクトSUV車」です。カーペットマットの開発をスタートするにあたり、お取引先様からはデザ イン意匠もさることながら、"確かな機能性"を求められました。そこで、当社の得意技術である「トリプルフレッシュ®(消臭)に プラスαの機能」を最大限アピールすることで今回の採用に至りました。 具体的には室内や車内の内装材に多数採用されてい る従来の「トリプルフレッシュ®」をベースに抗ウイルス、抗菌、抗アレルゲン、防ダニの機能を合わせた提案です。これからはこ の複合機能加工を、「トリプルフレッシュ®」に続く新たな商材に育てていきたいと考えています。



住江織物(株) 大阪自動車用品部 伊藤 博理

開発段階から高機能とともに高級なマット スペックを要求されており、裁断、縫製、部材 の完成度の追求と試作段階からかなり苦労し ました。しかし、生産工場との調整を重ね高機 能に見合う質感を達成し、お取引先様からも 高い評価をいただきました。また、トヨタ自動 車(株) RAIZEは、新車販売後、2020年の上 期(1月~6月)累計台数トップを獲得してい ます。今後も東西用品部、デザイン部と連携 し、お客様のニーズ以上の商品を提供できる よう、スキルアップに努めていきます。



住江織物(株) テクニカルセンター

大澤 まゆみ

今回採用された複合機能加工は「トリプル フレッシュ®」をベースに5つの機能を独自の 配合技術および評価技術をもって開発したも のです。開発段階ではカーペットの風合いを 損ねず、それぞれの機能の効果がでるような 機能剤の材料選定や最適な添加量、機能性 能の訴求方法を試行錯誤して検討し、お客様 にアピールして何とか商品化することができ 機能加工開発グループ ました。今後も室内環境を清潔・快適にする 機能として提案できるよう、商品開発に努め ていこうと思います。

事業セグメント別概況・成長戦略

インテリア事業・住江織物(株)、(株)スミノエ、ルノン(株)、住江物流(株)、(株)スミノエワークス、(株)ソーイング兵庫、丹後テクスタイル(株)、住江テクノ(株)

独自の技術開発力で、業界トップクラスの環境対応商品を創出

事業の概要

公共施設、ホテル、学校、病院、オフィスから、一般家庭に 至るまで、デザイン性と機能性を備えたインテリア商品を 幅広く提供しています。

また、K(健康)K(環境)R(リサイクル)+A(アメニティ:快 適さ)のテーマのもと、環境にやさしい商品づくりに取り 組んでいます。

強み

- 伝統技術の継承・保存(美術工芸品・緞帳・緞通)
- ② 著名物件納入の実績と信頼
- ⑥ MD・デザイン・販売の三位一体による顧客対応力
- グループ間の情報共有による施主・設計への販促活動
- ⑤ 環境対策の理念に基づいた高付加価値商品の充実

課題の認識

- ① 個人需要の減退、市場規模の縮小
- 2 物流のコストのアップへの対策
- ❸ 内装仕上げの技術者の不足と、技術の継承問題
- 販売ルートの変化に伴う販路動向の見極め
- ⑤ インテリア総合メーカーとしての品揃え

方針·成長戦略

メーカーとしての自覚を持ち、環境商材の拡販・最適商材 を拡充し、収益拡大

- 新たなルートの開拓への挑戦
- ② WEBマーケティングの強化
- 🔞 調達の最適化
- 4 中小設計、店舗設計向け「開発営業部門」の拡充
- ⑤ KKR+Aの理念からのFor ESG環境商材の拡充へ

■主要取り扱い製品





ラグ・マット





コインパース・カードホルダー

Topics

水平循環型リサイクルタイルカーペット 「ECOS® (エコス)」3シリーズ新発売 [ECOS LP-2000N.ECOS LP-3100.ECOS iD-7100]

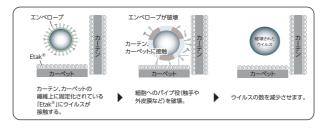




新商品はともにパイルにナイロンの原着糸を使うことで、 連続染色した商品と比べて、耐光堅牢度、摩擦堅牢度、 耐薬品性、耐NOx黄変に優位性があり、さらに水や素材を 節約し染液の汚水処理を低減します。また裏材の素材は、 これまでのECOSシリーズと同様に、使用済みタイルカー ペットの裏材のみに限定し、材料の由来を明確に管理、安全 性を確保しつつ、廃棄物の削減と資源の循環を実現してい ます。「ECOS®」は、バージン原料と変わらない品質とコス トパフォーマンスに優れ、ESGにも配慮したリサイクルシス テムで、今後とも住江織物グループは[ECOS®]を通じて、 サスティナブル社会の貢献に取り組んでいきます。

Topics

「抗菌・抗ウイルス」機能付加による、 繊維上の特定のウイルスの数を減少させる製品の ラインナップの充実。



私たちの生活に潜んでいるウイルス。手洗い、うがい、 マスクで日常の対策も大切ですが、安心で快適な日常を過 ごすには、生活空間にある素材の抗ウイルス化がリスクを 軽減させると期待されています。歯学博士の研究により商 品化された固定化抗菌成分[Etak®]を、抗菌・抗ウイルス 機能繊維加工技術「クレンゼ®」により、繊維表面に強力に 固定化。スミノエは、この技術をクラボウとの取り組みに より、抗ウイルスカーテン、カーペットを実現しました。



[Etak®]は広島大学大学院、二川浩樹教授の研究により商品化 された固定化抗菌成分です。

抗菌・抗ウイルス機能繊維加工技術「クレンゼ®」は、固定化抗菌 成分「Etak®」を活用した、繊維表面に強力に固定化するクラボウ 独白の加丁技術です。

■ 納入実績(価値創造の歩み)







「The Okura Tokyo」にハンドタフテッドカーペット・ウィルトンカーペットなどが多数採用

2015年より建て替え工事を行っていたホテルオークラ東京が2019年9月12日に「The Okura Tokyo」としてグランド オープンしました。

[The Okura Tokyo]は、静かで気品あるオーセンティックホテル[オークラ ヘリテージ]と、上質な都市型コンテンポラ リーホテル[オークラ プレステージ]という2つのブランドからなります。

「オークラ ヘリテージウイング」の客室・廊下・レストランや「オークラ プレステージタワー」のロビー・エントランス・宴会場 を中心に多数のカーペットをご採用いただきました。特に、本館の伝統的な意匠の継承を行ったロビーの市松柄のハンドタフ テッドカーペットは、国内外のお客様より大変ご好評をいただいております。



第2ブロック

喜道 賢治

を納品・施工いたしました。



松田 智亮

デザイン部、スミノエワークス、丹後テクスタイル、国内協力工場

などスミノエグループ一体となって完工できたこと、国内最高峰の

施主であるホテルオークラ様 もカーペットについて造詣が深く、 担当したメンバーも過去のデザ インや伝統文様などを勉強しな がら対応いたしました。主要な スペースを多数受注させていた だき、主に別注ハンドタフテッド カーペットやウィルトンカーペット





(株)スミノエ デザイン部 赤堀 美歩 市川 沙織

デザインの打ち合わせから施工 まで、約2年間このプロジェクトに 携わりました。当社の担当したエリ アだけでも約30ヵ所あり、設計事務 所も4社に分かれていることから、 デザイン担当は2名で対応いたし ました。

それぞれの設計担当者と綿密

な打ち合わせを重ね、多数の試作を製作いたしました。そして最 終的に納品されたカーペットを見たときは、感慨深く思いました。 業界的にも注目度が高く、格式の高いホテルオークラ様の建て 替え工事に携わることができて、大変光栄に思います。

CLEANSE ホテルの仕事に携われたことを誇りに思います。

事業セグメント別概況・成長戦略

車両内装事業: 住江織物(株)、丸中装栄(株)、住江テクノ(株)

安全で快適な車両づくりへの貢献

事業の概要

JR、私鉄、公営交通に納入し、1世紀以上にわたりトップ シェアを誇っています。

現在では、新幹線、電車、バス、船舶などの交通機関に、 シート表皮材やカーテン、壁装材、床材に至るまで内装材 をトータルで提案し、安全性・環境性に優れたシートクッ ション材「スミキューブ®」など環境にやさしい製品を納入 しています。

強み

- 1世紀以上にわたる業界トップシェア
- 2 業界先駆者としての120年の実績と信頼
- 3 シート表皮材、カーテン、壁装材、床材など内装材の トータル提案が可能
- 4 安全性に優れた環境負荷低減製品 (シートクッション材「スミキューブ®」)
- 5 全国に幅広い販売ネットワーク

課題の認識

- ① 国内調達網や国内生産拠点の減少
- 2 技術後継者の不足
- 3 ブランド価値の向上
- 4 製品付加価値の向上
- 5 差別化商品の確立による競争力の強化

方針·成長戦略

論理性と熱き心の結合にて成功を掴む

- 鉄道向け機能性商材を充実させ商品力アップにて販 売拡大(軽量・高機能モケットの開発)
- 2 バス部門の販売強化によるシェア拡大
- ③ 安全対策商材の販売拡大(床表示フィルム)
- △ 生産システムの再構築(新生産システム導入)
- 5 サスティナビリティの推進(経済・環境の両立)

主要取り扱い製品





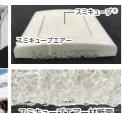


Topics

広島高速交通 新交通システム(アストラムライン)の 7000系新型車両に鉄道車両用シートクッション材 「スミキューブ®/ハイブリッドクッション材」が採用



両に幅広く使用されています。



広島高速交通 新交通システム(アストラムライン)の 7000系新型車両が、2020年3月26日に運行を開始しま した。これまでのイメージやシンボルカラーを継承しつつ

新しさを感じるデザインとなっています。この車両の座席に

は、当社「スミキューブ®」に新樹脂バネ材「スミキューブエ アー」を組み合わせた、より座り心地や安全性・通気性・耐 久性に優れた「ハイブリッドクッション材」が採用されました。 「スミキューブ®」は、燃焼時にシアンガスなどの有毒ガス が発生しない安全な素材で製造されており、廃棄時に大気

を汚染しない環境にやさしい商品であるため日本全国の車

Topics

山手線E235系 [SDGs ラッピングトレイン]に SDGsイメージのモケットシートが採用





JR東日本の「持続可能な開発目標(SDGs)」取り組みの 一環として、2019年10月から2020年1月末まで 「SDGs ラッピングトレイン」(山手線E235系1編成)が 運行されました。山手線E235系は、車両消費電力の抑制 やLED照明の採用など環境性能を向上させた車両です。 当社グループもSDGsへの取り組みを進めており、その 社会的意義を十分理解し、SDGsの17のゴールを表現した 座席シート地を提供させていただきました。この運行への 協力に対し、JR東日本様から記念品を贈呈していただ きました。

■納入実績(価値創造の歩み)







JR東日本 観光特急列車「サフィール踊り子」に当社の内装材が採用

東京と伊豆を結ぶ観光特急列車「サフィール踊り子」が2020年3月14日より営業運行しています。30年ぶりとなる踊り子 の新型車両は、JR東日本で初導入となる「プレミアムグリーン車」が物語るように、上質・高級で優雅な旅を楽しんでもらいた いとの思いが込められています。個室グリーン車やオープンキッチンを備えたカフェテリア車両を含む全車両に天窓が設けら れており、開放感と心地よさを感じることができます。また、バリアフリー設備や大型の荷物置場など、サービス面も細部にわ たって整備されています。

車両のトータルデザイン監修は著名な工業デザイン会社である(株) KEN OKUYAMA DESIGNが担当され、当社製の シート表皮材・カーテン・ハンドタフテッドカーペット・ウィルトンカーペットが採用されました。「サフィール」はフランス語で宝 石の「サファイア」を表しており、青く美しい伊豆の海と空を存分に感じることができる魅力的な車両となっています。



住江織物(株) 車両営業部 東京車両営業グループ 村岡 周太

「プレミアムグリーン車」、「個室グリーン 車」、「グリーン車」と、全車両グリーン席の特 急車両への内装材開発に取り組みました。

列車のコンセプトに合致する上質な風合い とクオリティーを両立させるために仕様の検討 と試作を重ねた結果、高い評価をいただき採 用に至りました。

内装材を通じて、利用されるお客様の旅の 一部となる嬉しさを感じるとともに、今後もご 要望に応える開発に取り組んでいきたいと思 います。

東日本旅客鉄道(株) 運輸車両部 車両技術センター 在来線車両グループ

天沼 秀章 様

サフィール踊り子はお客様に上質な移動空 間を提供することを目的として導入を行いま した。鉄道車両に使用できる材料は耐久性や 耐燃焼性が求められ、さらに車両コンセプト に沿ったデザイン性、質感を両立する必要が あります。今回住江織物様には腰掛やソファ の表皮・生地や絨毯など、実際にお客様が目 で見て触れる材料について幅広くご対応いた だきサフィール踊り子の完成にご尽力いただ きました。

事業セグメント別概況・成長戦略

機能資材事業・住江織物(株)、尾張整染(株)、住江テクノ(株)、 機能資材事業・蘇州住江織物有限公司、Suminoe Textile Vietnam Co., Ltd.

独自技術を応用した商品展開と新分野で価値を提供

事業の概要

トリプルフレッシュ®消臭フィルターやオレフィン素材による 浴室床材など、これまで当社が培ってきた独自技術を 応用した商品展開のみならず、K(健康)K(環境)R(リサイ クル)+A(アメニティ:快適さ)のテーマのもと、無限の事業 可能性を追求し、スマートテキスタイルやバイオテクノロ ジーに基づく機能性食品といった分野でも新しい価値を 提供しています。

強み

- 従来の分野や業界に捉われない事業領域の拡大
- ② 多様な用途開発を推進する体制
- 3 独自の消臭加工など機能加工の活用
- △ 顧客ニーズに応える細かな商品開発の推進
- ⑤ 航空分野の品質マネジメントシステムJISQ9100取得 での徹底した品質管理による信頼できる製品の提供

課題の認識

- ① 海外事業所再編に伴う対処対応
- 2 社会、経済の大きな変革期に対する準備と対応
- ❸ 変化する顧客ニーズへの速やかな対応
- 4 SDGsやESGの理念に沿った商品・用途開発
- ⑤ 消臭加工技術の理念に次ぐ、独自技術の開発

方針·成長戦略

- 事業・商品の価値向上、営業開発力の強化
- ① 家電事業の生産供給体制の最適化
- 2 機能材、加工技術の活用による新たな用途開発の推進
- ③ 消臭加工など機能加工製品の拡販
- ◎ 開発部門との連携と開発営業力の強化
- ⑤ スマートテキスタイルの事業化の推進

■主要取り扱い製品



カーペット



空気清浄機用 消臭フィルター



Tispaシリーズ 本当の消臭し



柿ポリフェノール サプリメント



クロスキャビン®

- 浴室床材

航空機内装材

Topics

シャープ(株) プラズマクラスター除菌脱臭機〈DY-S01〉に 当社の消臭フィルターが採用



当社の消臭加工技術「トリ プルフレッシュ®バイオ」が本 製品の消臭フィルターに採用 されました。

本製品はイオン濃度を約 50,000個/cm3以上に高めた 「プラズマクラスター NEXT」 と、吸着したニオイを高効率で 分解し、10年後でも脱臭性能 が94%持続する「光触媒脱臭

フィルター」を搭載し、除菌・脱臭性能が強化されています。 近年、室内で飼育されるペットの増加や住宅の高気密 化、在宅介護世帯の増加などにより、日常生活における臭 いの悩みは増えています。このような社会背景を受け、生 活シーンに合わせた快適な空気環境づくりに、貢献して いきます。

Topics

ベトナム新会社設立 Suminoe Textile Vietnam Co., Ltd.



機能資材事業のコア事業である電気カーペットは、現在、 中国・蘇州に生産拠点がありますが、生産供給体制を強化 すべくベトナムに新会社を設立いたしました。所在地は、ベ トナム北部ハナム省ドンバンⅢ工業団地となります。繊維系 暖房商材 (電気カーペット、電気毛布など) の生産および販 売を主軸として稼働していきます。電気カーペット、毛布以 外の小物家電や健康家電の開発、製造に向けた取り組み を今後行っていく予定です。

■ 納入実績(価値創造の歩み)







TOTO(株)システムバスルーム サザナ向け床表皮材がリニューアルされました

当社は2014年からTOTO(株)の浴室床表皮材「ほっカラリ床」を納入しています。この床表皮材は、炭素:C・水素:H・酸素:O からなり、燃焼しても有毒ガスを発生しないオレフィン材が特長の人と環境にやさしい製品です。このたび、サザナシリーズの フルモデルチェンジに伴い2020年2月よりラグ調の床表皮材が発売されました。従来品との大きな違いは、当社ではブラウン の意匠を新たに担い、表面のエンボス形状(凹凸)が14mm角から8mm角へと装いが一新されています。

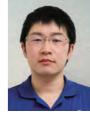
TOTO(株)のご要望にお応えした浴室床材としての物性や強度を保つだけでなく、様々な機能性を再現しています。緻密 な表面形状は人の足裏にフィットすることで滑りにくく、オレフィン材で再現された柔らかさが安心感のある空間を提供します。 床表面には特殊親水処理が全面に塗装されており、汚れが付きにくく、付いても落としやすく、また表面に残った水は一層細 かくなった溝を伝い、翌朝までにカラリと乾く設計です。新しくなった床材は、心地のよい癒しの時間を提供します。



住江織物(株) 機能資材事業部 大阪第2営業部

今回のフルモデルチェンジは、私にとって 初の大仕事となりました。当社の技術・製造、 関係各社様と連携し、度重なる試作を行いま した。数多くの課題がありましたが、関係者の みなさま方に多大なご協力・ご尽力をいただ きまして、TOTO(株)様のご要望に沿ったよ い製品を作れたと思います。

本件を通して、メーカーとしてのモノづくり の喜びや苦労を多く勉強させていただきまし た。この経験を活かし、今後ともよいモノづく りに携わっていきたいと思います。



住江テクノ(株) 奈良丁場 製造部 加丁課 須見 尚史

フルモデルチェンジと、製造工程のラミネー ト加工内製化という失敗の許されないテーマ は、これまでで最も重要な任務となりました。 当社初の熱ラミネート技術を用いた多層貼り シート加工で微細な凹凸加工と高い品質要求 をクリアするために、ゼロから加工条件を構築 しました。 試作のなかでのトライ&エラーは、 常に膨大なデータの蓄積と分析によるブレイ クスルーで、無事製品化が叶いました。協力い ただいた方々に感謝し、さらに高品質で安定 的な生産を目指し、自己研鑽に努めます。

横山 洸太

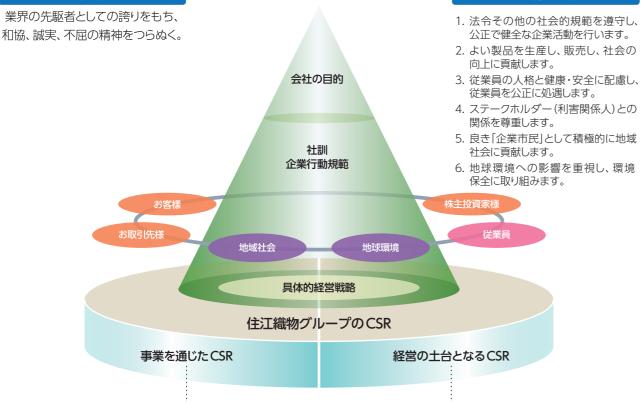
CSRへの取り組み

住江織物グループの経営理念とCSRの体系

会社の目的

よい製品を生産し、販売し、社業の隆盛をはかり

社会の向上に貢献する。 社訓 業界の先駆者としての誇りをもち、



- KKR+A(健康・環境・リサイクル+アメニティ)を中心 とした、地球環境・社会に貢献し、人々の暮らしや 気持ちを豊かにする商品を提供する。
- グローバル戦略を推進し、当社の製品が多くの人々に ご使用いただくこと、KKR+Aを世界各地に広げて いくことを目指す。
- 公正で透明性の高いガバナンス体制を確立する。
- コンプライアンス*(法令遵守)を徹底し、高い倫理観を もって企業活動を行う。
- 従業員の働きやすさ・多様性に配慮するとともに、 価値ある仕事を通じて成長することを支援する。
- ※ コンプライアンス:企業が法律や企業倫理を遵守した 判断や行動をし、社会からの期待や信頼に応えること。

ステークホルダーとのコミュニケーション

私たちはCSR活動方針に基づき、以下の通り価値を提供していくことで、ステークホルダー(利害関係人)の皆様との良好な 関係を構築するとともに、地球環境に寄与し次世代への責任を果たしてまいります。

お客様の声に真摯にお取引先様との関係 向き合い誠実な対応 を大切にし、共にお客 を心掛けます。お客様 様への対応力の向上 とともに快適な空間を を目指していきます。 作り上げることを私た | 価格・品質・納期など | ちの喜びとし、信頼を 合理的な基準によって 得ることを目指します。 選定を行い、公正で対 また、品質向上の取り 組みを推進してまいり ます。

等な取引に努めます。

適正な利益の確保に 各国、また地域社会と より、株主・投資家のの交流を深め、文化・ 皆様へ還元することを 歴史を理解するととも 目指してまいります。 IR活動により、積極的 な情報開示を進めて まいります。

地域社会

従業員一人ひとりの人 に、社会貢献活動を 整備してまいります。 行ってまいります。 また、能力を最大限に 発揮し、課題を解決し ていこうという従業員

ます。

の想いに応えてまいり

企業行動規範

地球環境の維持と改 格や個性を尊重し、働 善の一助となる魅力 きやすい職場環境を 的な環境商品・技術を 生み出すことに力を注 ぎます。また、事業活 動を通じ環境負荷低減 活動(省エネルギー、 省資源、廃棄物削減な ど)に努めてまいります。

CSR活動方針

住江織物グループでは、「事業を通じたCSR」と「経営の土台となるCSR」を両輪としてさらなる企業価値の向上、広く社会 からの信頼を得ることを目指します。

CSR計画

企業ガバナンスの再構築および事業の成長を基軸として、ESG経営を念頭におき、CSR計画の策定と重点課題を特定し、 取り組みの強化を進めています。

※本年度は、中期経営計画とともに策定するCSR計画は単年度となります。 中期経営計画は、新型コロナウイルス収束時期が見通せないことから、発表を延期しています(10月1日現在)。

住江織物グループが注力するSDGsの7つの目標



ジェンダー平等の達 成と、すべての女性 の能力を強化



すべての人々に持続 可能なエネルギーを



持続可能な経済成長、 働きがいのある雇用 の促進



強靭なインフラ構築. 持続可能なイノベー ションの促進



持続可能な街づくり を実現



持続可能な生産消費 形態を確保



気候変動およびその 影響を軽減

CSR計画(計画期間: 2020年6月~2021年5月)

ESG** 項目	重点課題	施策(取り組み)	関与するSDGs
G	1 コーポレート ガバナンス	●公正な事業活動の推進●内部統制	16 PROCES
G	2 コンプライアンス	□コンプライアンス研修の実施●ハラスメント防止の研修の実施●リスクマネジメント	8 88914 10 AFBOTAN 16 TRUDE TOURS 16 T
G	3 公正な事業慣行	●下請法教育の実施●グリーン調達ガイドラインに基づく調達の推進	12 3-48 16 TRUESE 12 3-48 1 16 TRUESE 1 16
G	4 事業継続計画	●災害時、パンデミックにおけるBCP対策	11 sanctes
S	5 人材育成・ 働き方	●教育研修の充実 ●多様性の尊重(女性活躍、シニア社員) ●ワーク・ライフ・バランス(働き方改革、男性育児休業取得推進)	3 TO AND THE SALES 4 MARIE 5 MARIE 5 MARIE 8 MARIE 10 AND THE SALES 10 AND T
S	6 労働安全衛生	働きやすい職場づくり(健康)長時間労働是正、有給休暇取得率UP労働災害の防止	3 TATOAK B BARKS W
E	7 環境負荷低減	●地球温暖化防止(CO₂削減)●環境汚染防止●環境負荷低減製品開発●エコチャレンジ	6 ************************************

当社グループとして取り組むべき課題を特定した上で、「重点課題」を特定し、施策(取り組み)を策定しています。 また、ESG項目と、SDGsとの関連性も整理しています。

※ ESGとは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字を取ったものです。 今日、長期的な成長のためには、この3要素の観点が必要だという考えが世界に広まっています。

CSRへの取り組み

2019年度のCSR活動実績

ISO26000を参考ガイドラインとし、7つの取り組み分野に分け、中期的な取り組みを掲げています。 2019年度の実績は次のとおりです。

A:達成 B:ほぼ達成 C:未達成

					A:達成 B:ほぼ達成 C	二未達成
取り組み 分野	関連ページ	重点項目	主なテーマ	2019 年度の取り組み目標	2019年度実績	自己評価
ı		コーポレート	公正な企業活動の推進のために、取締役会・監査役会および各種委員会での検討	●取締役会・監査役会の開催 ●CSR推進委員会での活動計画の審議	●取締役会を9回、監査役会を9回開催 ●CSR推進委員会を4回開催し、活動計画を審議	А
ガバ		ガバナンス	評価範囲内対象会社について、財務報告に係る内部統制の有効性を評価	◆内部統制有効性評価において、開示すべき 重要な不備件数0件とする	● 財務統制委員会を中心とした活動実施 [実績: 開示すべき重要な不備件数0件] ※ コロナ禍のため、スケジュールが遅れた	В
ガバナンス・コンプライアンス	P.29 ~32		住江織物グループ行動規範 および行動基準の浸透	● 各階層別研修でのコンプライアンス研修 ● 新入社員へのコンプライアンスガイダンス配布および基礎知識講習 ● コンプライアンスワークショップの実施 ● コンプライアンス情報を適時イントラでのアップ【計画比実施率:100%】	●各階層別研修、新入社員研修でのコンプライアンス研修実施【計画比実施率:100%】 ●製造部門へのコンプライアンスワークショップの実施(住江テクノ滋賀、帝人テクロス、尾張整染) ●朝礼、週会時に企業行動規範を唱和	А
アンス		コンプライ アンス	コンプライアンスに 関するモニタリングの 継続実施	●ローテーションによるコンプライアンス 監査の実施【計画比実施率:100%】	●ローテーションによるコンプライアンス 監査の実施【計画比実施率:100%】●海外子会社への監査を実施	А
			ホットラインの周知	● 新規入社者へのホットライン周知 ● 階層別研修、ハラスメント防止研修、ワーク ショップの機会を捉え、ホットライン周知 【目標:100%】	●新規入社者への周知の実施●階層別研修、ハラスメント防止研修、ワークショップの機会に周知【実績:100%】	А
事業慣行	P.31	契約状況の見える化・ 取引に関する法務教育 およびモニタリングを実施 の実施 の実施 の実施 の対略を含実施【計画比実施家・100%】 ・ 内部監査実施【コロナ禍のため、一部往査		●下請法、民法改正対応などの勉強会、説明会 および啓蒙活動の実施 ●内部監査実施【コロナ禍のため、一部往査で きず書類のみの実施】	В	
行	_	グリーン調達	グリーン調達ガイドライン の推進	●サプライヤーへのガイドラインの配布と 帳票の回収【目標:年1回】	● サプライヤーへのガイドラインの配布と 帳票の回収を実施【実績: 年1回】	А
		多様性の 尊重		●障がい者雇用率達成比率のアップ	●障がい者雇用率は未達	С
				●シニア社員の満足度向上に向けた施策の検討 ●CSRレポートでの活躍PR	●知識・技術の継承は継続的に実施 ●CSRレポートでの活躍PR	В
			等 里	尊重	関されずい戦場フへりを実施	●育児支援制度、介護支援制度の充実 ●ワーク・ライフ・バランス推進(ノー残業デー 推進、有給休暇取得率のアップ、男性の育休 取得促進)
人権・坪			自らの能力向上の 支援としての集合教育の実施	●階層別・テーマ別研修の実施と内容の充実●社員に合うテーマを厳選して実施 (受講者アンケートを参考にする)	●階層別研修:内容の検討を例年通りに実施 ●自己啓発型研修:「クリティカル・シンキング」「サー ビス・イノベーション」のテーマを選定し、実施	А
人権・採用・人事処遇・育成	P.35 ~38		グローバル人材の育成	● 赴任前教育の実施 ● 語学研修の継続実施 ● 海外赴任経験者との交流会 ● 危機管理ガイドの配布	●新入社員のTOEIC受験 ●語学研修(通学式レッスン、通信教育、オンラ インレッスン、赴任前語学レッスン)の実施	В
育成		人材育成	女性活躍	◆女性活躍サポートフォーラムへの派遣◆女性対象セミナーの実施◆ロールモデル(女性管理職、先輩社員)との座談会実施◆ジョブリターン制度の運用とグループでの展開	◆女性活躍サポートフォーラムへの派遣◆CSRレポート、各研修での活躍PR◆大阪市女性活躍リーディングカンパニー認証取得◆大阪府男女いきいきプラス事業者認証取得	В
		▼ コミュニケーションヒアリンク の合拠点	● 「歩き回る経営」経営会議の本社以外開催は 2月以降、コロナ禍のため未実施● 「ランチミーティング」「コミュニケーション ヒアリング」の実施	В		
安全•防災•健康	P.36	労働安全衛生	社員の安全を守るための 活動計画を推進	中央安全衛生部会による意見集約と情報の共有化労働災害情報の共有化休業件数での労働災害度数率目標:1.0以下安全教育の実施リスクアセスメントの実施相互パトロールの実施	 中央安全衛生部会による意見集約と情報の共有化 労働災害情報の共有化 休業件数での労働災害度数率目標:2.00未達 安全教育は定期的に実施 リスクアセスメントの実施(奈良事業所、滋賀事業所) 中央安全衛生部会開催事業所で相互パトロール実施 	В
			●防災訓練の実施【計画比実施率:100%】	●防災訓練の実施【計画比実施率:100%】	А	

ひ組み 分野	関連 ページ	重点項目	主なテーマ	2019 年度の取り組み目標	2019年度実績	自己評価
安				●ハラスメント防止研修の継続実施 ●ハラスメント相談窓口の広報促進 ●ハラスメント相談員の増員(関連会社含む)	●ハラスメント防止研修を未受講者対象に実施 ●ハラスメント相談窓口の広報 ●ハラスメント相談員の増員については未実施	В
安全・防災・健康	P.36	労働安全衛生	社員の健康を 保持するための ケアを実施	●時間外労働時間の管理、把握●時間外労働の多い従業員との面談実施●業務改善の取り組み●ノー残業デー巡回	●時間外労働時間の定期的なチェック、タイム レコーダーとの乖離の確認と指導 ●時間外労働の多い従業員との面談実施 ●残業時、早期退社を促す館内放送の実施	В
				●健康づくり啓発活動の検討	● 啓発活動の検討については未実施 ●インフルエンザ予防接種補助金支給	В
	P.33 ~ 34	ВСР	災害時の 事業継続計画推進	●他事業所での安否確認訓練実施●本社事業所におけるBCP訓練での得意先への情報発信訓練の実施●安否確認情報方法の改善を検討	● (株)スミノエ本社での安否確認訓練実施 ●本社におけるBCP訓練での得意先への情報 発信訓練は未実施 ●新たな安否確認情報方法は検討中	В
		知的財産権	知的財産権への 理解促進	●知的財産権に関する啓発活動の実施(社内 イントラ・研修)【計画比実施率:100%】	●知的財産権に関する啓発活動の実施(社内 イントラ・研修)【計画比実施率:100%】	А
リスク	_	情報	情報セキュリティ教育の 実施(情報端末セキュリティ、 個人情報保護)	●各階層研修での 情報セキュリティ教育の実施	●各階層研修でDVDでの 情報セキュリティ教育を実施	А
リスクマネジメント		セキュリティ	インサイダー取引 防止啓発活動の実施	●インサイダーに関する啓発活動を実施	●インサイダー取引に関する啓蒙を イントラネットで実施	А
ŕ	P.15 ~ 16	品質向上	品質向上の 取り組み推進	●品質保証合同会議の定期開催●品質向上(不良品低減、品質損失金額低減活動)化学物質規制に関する状況共有の取り組み継続実施	●品質保証合同会議を年4回開催 ●品質向上(不良品低減、品質損失金額低減 活動)と化学物質規制に関する状況共有の 取り組み実施	А
	_	顧客満足の向上	お客様対応と 社内への展開	● お客様センターへの問い合わせ内容のCSR 推進委員会への報告 ● クレーム内容と対処結果の分析 ● お客様の声を活かした商品開発	● お客様センターへの問い合わせ: 2,192件 そのうち、商品・規格・価格・機能性に関する問い合わせ24% (516件)、ご指摘が3% (57件) ご指摘については、内容を分類した後、 原因を分析し、次回の商品開発に活用	В
	_	情報開示	適正なIR情報の開示	●企業活動におけるIR情報の適時開示 ●決算短信4半期ごとに東証への適時開示 および自社HPに掲載を遅滞なく実施	●企業活動におけるIR情報の適時開示を実施 ●決算短信4半期ごとに東証への適時開示および 自社HPに掲載を遅滞なく実施	А
消費者·社会貢献活動	_	外部コミュニ ケーション	ステークホルダーとの コミュニケーション促進 (当社の強みのPR)	●外部コミュニケーションの実施 ●CSRブランド向上の取り組み	● JAPANTEX2019、第88回東京インターナショナル ギフトショーなど展示会へ出展 ● グループ各社 企業ブランドイメージ向上を図り、ホームページを刷新 ● 機関投資家との面談回数は前期に比べて増加、積極的にコミュニケーションを図り、当社の事業、業績への理解を促進	А
	P.39	社会貢献活動	地域への貢献 環境関連の 社会貢献活動実施	社会貢献活動方針の策定	●地域への貢献、環境関連の活動は継続実施●社会と積極的に関わりを持ち、地域保全および活性化に参画	В
環境	P.40 事業活動に おける環境 一地球温暖化防止 一部では、使用エネルギー削減、 社有車の燃料使用量を1%削減 ●再生資源利用率を1%向上 ●産業廃棄物発生量の1%削減 (削減の原単位は2017年度基準とする)		●使用エネルギーについては目標使用量削減、 目標値達成 ●社有車の燃料使用量は削減するも目標値未 達成 ●再生資源利用率、産業廃棄物発生量において も目標値未達成 (削減の原単位は2017年度基準とする)	В		

27 住江織物グループ CSRレポート 2020 28

ガバナンスの強化

信頼される企業基盤の構築~公正で健全な経営

コーポレートガバナンス*

ガバナンス体制

経営の健全性、効率性の確保のため、社外取締役の 選任、監査役制度の機能強化を図るなか、経営の迅速かつ 機動的な意思決定と業務執行の監督機能として取締役会 と業務執行責任を負う執行役員制度を導入しており、ガバ ナンスの有効性を確保しています。

※コーポレートガバナンス:一般的に「企業統治」と訳され、経営の透明性や 企業価値の向上を目的に企業経営を管理・監督する仕組み。

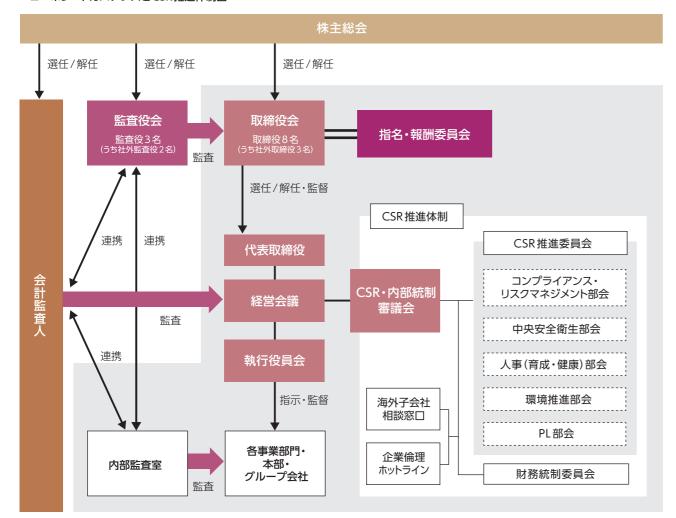
CSR推進体制

CSR推進委員会は、CSRに関する活動方針の決定や 各部会の活動計画の審議、進捗確認など、中心的な役割 を担う機関として住江織物(株)本社にて年に4回開催 しています。

また、再発防止中長期プランの計画審議および進捗 確認を行っており、ガバナンスおよびコンプライアンス 強化を推進しています。

各部会においては、CSR課題の把握および具体的な 施策の実施に向けて、活発な討議を重ねています。

■コーポレートガバナンスとCSR推進体制図



取締役会

8名の取締役(うち、社外取締役3名)で構成し、業務執 行の監督および重要事項の決定を行っています。

監査役会

監査役3名(うち、社外監査役2名)で構成し、監査方針・ 計画の決定、監査報告についての協議を行っています。

指名·報酬委員会

取締役会の指名や報酬等に関する評価・決定プロセスを 透明化・客観化することで監督機能の強化を図り、コーポ レートガバナンス体制をより一層充実させるため、取締役 会の諮問機関として設置しています。

委員会は、代表取締役、独立社外取締役および取締役会

の決議によって選任された取締役の委員5名で構成し、その 過半数は独立社外取締役などの社外役員としています。

経営会議/ CSR·内部統制審議会

経営会議は、原則毎週開催し、経営上重要事項の報告・ 審議を行い、特に重要事項については、取締役会に上申し ます。CSRに関する重要事項および財務報告に係る内部 統制の評価については、CSR・内部統制審議会として審議し ます。常勤監査役1名がオブザーバーとして参加しています。

執行役員会

社長以下、執行役員で構成され、毎月1回開催されます。 取締役会もしくは経営会議での決定事項の通達および 各執行範囲における現状の報告が行われます。

■役員一覧



吉川一三 代表取締役会長兼社長



谷原 義明 代表取締役専務 産業資材事業部門長



代表取締役専務 管理本部長 社長補佐



飯田 均



永田 鉄平 インテリア事業部門長 株式会社スミノエ代表

取締役社長



薄木 宏明 管理本部副本部長 経営企画室部長 経理部長、購買部長



清水 春生 社外取締役 バンドー化学株式会社 社外取締役 (監査等委員) 芦森工業株式会社

社外取締役



横田 隆司 社外取締役 株式会社髙島屋 執行役員



野村 公平 社外取締役 野村総合法律事務所

代表弁護士



市川 清一 常勤監査役



園田 篤弘 社外監査役 株式会社髙島屋 企画本部財務部副部長



片山 貴文 社外監査役 丸紅インテックス株式会社 代表取締役社長

ガバナンスの強化

信頼される企業基盤の構築~公正で健全な経営

コンプライアンスの徹底

基本方針

法令・企業倫理を遵守した企業活動

当社グループは、コンプライアンス経営を実践するための 基本方針として「住江織物グループ企業行動規範」・「住江 織物グループ企業行動基準」を定めています。

当社グループの役員および従業員は、基本方針をよく 踏まえ、常に自らの考えや行動が、法令・企業倫理に沿った ものであるよう心がけています。

推進施策

日常的にコンプライアンスを意識する風土づくり

当社グループは、コンプライアンスを意識する手段と して、様々なコンテンツにより情報の発信を行っています。 2017年4月に発行した「コンプライアンスガイダンス」

会社の目的

をツールとして、入社時と 各階層別研修時にコンプ ライアンスについての講義 を継続して行っています。

海外グループ会社の社 員には、英語版・中国語版の ガイダンスを配布しました。 そのほかにも、コンプライ アンス意識の醸成を目的 として企業行動規範の唱和 を行っています。

ま在の目的 よい製品を生産し、販売し、 社業の隆盛をはかり 社会の向上に貢献する。 : 訓 業界の先駆者としての誇りをもち、 和協、誠実、不屈の精神をつらぬく 企業行動規範 1. 法令その他の社会的規範を遵守し、公正で健全 な企業活動を行います。 2. よい製品を生産し、販売し、社会の向上に貢献 します。 3. 従業員の人格と健康・安全に配慮し、従業員を 公正に処遇します。 4.ステークホルダー (利害関係人) との関係を 尊重します。 5. 良き「企業市民」として積極的に地域社会に 6 地球環境への影響を重視し、環境保全に取り

「企業行動規範」ポスター

住 江 織 物 株 式 会 社 たて維物グループ会社



コンプライアンス教育

企業ガバナンスの強化・コンプライアンスの徹底に 対する啓発活動を繰り返し実施

企業活動を行う基本としても、高い倫理観を持ってその 場に適応した法令を遵守することが必要です。

当社グループでは、定期的なコンプライアンス教育を、 繰り返し行っています。事業所に応じたコンプライアンス 研修の計画のもと、本年度は、当社グループの製造部門を 対象にワークショップを実施し、帝人テクロス(株)で67名 が、尾張整染(株)本社で106名が受講しました。製造部門 におけるコンプライアンスという観点を踏まえ、業務に潜 むリスクや、不正リスクの内容について、意識の共有を図り ました。



公正な取引(下請法遵守)

定期的な「下請法研修」の実施

当社グループでは、「よい製品を生産し、販売し、社業の 隆盛をはかり社会の向上に貢献する」ことを会社の目的と しています。この目的を達成するために、「お取引先様との 信頼関係の深化」を非常に重要なものとして位置づけてい ます。特に、下請法を厳守し、下請取引の適正かつ円滑な 運営を図るための諸施策に、継続して取り組んでいます。

教育・啓発施策として、下請法違反行為の未然防止や従 業員の下請法に関する意識向上を図るために、CSR推進室 法務グループによる「下請法研修」を実施しています。本年 度は、下請法遵守マニュアルを改訂の上、41名に対し実施 しました。

内部诵報制度

窓口の周知および利用の促進

当社グループにおける従業員が、社内で法令や企業 倫理に反する行為などを発見したときの通報受付窓口と して「企業倫理ホットライン」を設置しています。社内窓口 には企業倫理ホットライン運営室、社外には弁護十窓口、 ハラスメント専門窓口、健康相談窓口を設けています。 気軽に安心して相談してもらえるように、各社内研修やコン プライアンスワークショップなどの機会に窓口の周知および 利用を促しています。

■各種相談窓口の相談状況(件数)

相談内容/年度	2018	2019
企業倫理ホットライン	2	1
社外弁護士	0	1
健康相談窓口(ハラスメント相談)	0	2
ハラスメント相談窓口	8	0
計	10	4

歩き回る経営

従業員と経営幹部の双方向コミュニケーションに よる各現場での問題点を討議

当社グループは、経営幹部と従業員が情報共有し、双方向 コミュニケーションを図るために、「歩き回る経営」を実践 しています。役員(取締役・執行役員)が、当社グループの 事業所やグループ会社などを訪問し、各現地の従業員と 意見交換を行っています。

歩き回る経営の一環として、2017年9月から2019年 11月までインドネシア2拠点を皮切りに、メキシコ、米国2 拠点、中国4拠点、インド、タイ2拠点において、連結グループ サマリー、オープンマネジメント、コンプライアンス研修、 海外リスク研修などを行い、海外従業員のコンプライアンス の意識の強化を図りました。



働きやすさアンケート(社内意識調査)2020

働きやすい環境の実現と CSR 活動の進捗の確認

CSR活動の進捗状況を測り、今後の取り組みに活かすた めに年1回「働きやすさアンケート」を国内・海外グループ 会社、全従業員を対象として実施しています。

今回のアンケートでは、「わたしは今の仕事にやりがいを 感じている に対する 回答は 昨年より 0.06 ポイント上がり ました。「担当業務の長期固定化」や「情報やノウハウの共 有」については、引き続き改善を目指します。「女性活躍の 推進」についても人材活性化の中心として、さらなる取り組 みを実施します。

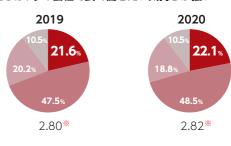
アンケートの結果は、経営会議・執行役員会議、各部門 責任者へ報告し、社内イントラネットでも閲覧が可能です。

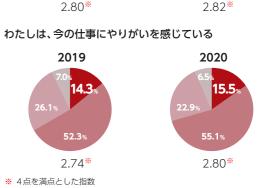
アンケート調査の主な回答集計(一般・契約社員の結果)

国内・海外のグループ社員全員を対象に実施。「業務」「職場」 「会社風土」など8つの分野の設問があり、各設問に対して 4段階で回答する選択形式と自由記述の2種類があります。 但し、以下のアンケート結果には海外の社員からの回答は 含まれていません。

■そう思う4点 ■ どちらかといえばそう思う3点 ■どちらかといえばそう思わない2点 ■そう思わない1点

わたしは、今の会社で長く働きたい気持ちが強い





ガバナンスの強化

信頼される企業基盤の構築~公正で健全な経営

リスクマネジメント

リスクマネジメント

国内事業所のリスク管理

国内事業所のリスクマネジメントについては住江織物(株) およびグループ会社より提出されたリスクに基づき財務諸表 の重要な虚偽表示のリスクを中心として把握を進め、そのリ スク評価を財務統制委員会にて検討し、経営会議でも認識し ています。国内事業所においては内部統制の運用において、 一定レベルまでリスク軽減はできていますが今後はIT化を 推進し、各リスクをより軽減する体制を確立させていきます。

海外子会社のリスク管理

中国 住江互太(広州)汽車繊維製品有限公司(SPM)

リスクマネジメント活動を開始し7年目となる今年度は、 「内製体制強化」をテーマとし、加丁効率アップや調達材料 の見直し、加工機の精度向上および工程ロスの改善に向 け、各課題の責任者を選定しグループで進めています。自 動車販売台数減少に対する競争力強化として、さらなる リードタイムの短縮やコストダウン対応が必要との認識で テーマ選定を行いました。着実に成果をあげるため各グ ループで検討した改善項目をリスクマネジメント委員会で 目標を設定し、月次の実績を精査し不足の場合は追加項目 の検討を行い、より確実に成果をあげ目標達成できるよう に取り組んでいます。

インドネシア PT. Suminoe Surya Techno (SST)

さらなるリスク低減を図るため、現場作業や管理業務の効 率化を目指し、海外生産工場のモデルケースとして生産管理 システムの導入に取り組んでいます。今回の新型コロナウイ ルス感染症の影響で現地対応からWEB会議での対応を余 儀なくされ、その進捗に影響が出ましたが、システム運用まで の全体スケジュールを守るように鋭意努力中です。早期の本 稼働および成果をあげ、ほかの海外生産工場へ横展開し、全 社プロジェクトISRP「基幹システムの再構築」に寄与します。

引き続き今後も海外子会社の高リスク領域を対象とした 効果的・効率的なリスク管理を継続します。

知的財産の取り組み

権利化と秘匿化の推進

知的財産権のなかには特許権、実用新案権、意匠権、商標 権、営業秘密などがあります。それぞれの知的財産権には メリットとデメリットがあるため、社内の知的財産権に対す る理解促進および意識の向上を図る活動に取り組んでい

具体的には、勉強会の実施、社内イントラネット上に「知 的財産 NEWS Jを発行し、事業活動を有利に進めるための 特許出願、発明の秘匿化、先使用権の確保などの知的財産 教育を行っています。また奈良と大阪で定期開催している 技術会議で、関連の特許情報や知的財産権に関するトピッ クスを紹介しています。今後も知的財産権に対する教育を 継続的に行い、特許権、実用新案権、意匠権、商標権の権 利化、また営業秘密の秘匿化を使い分け、自社事業が競争 優位に立つべく推進してまいります。

技術



■ 権利化・秘匿化

自社事業の競争優位性

事業継続計画(BCP*)の進捗

パンデミック時の対応

新型コロナウイルス感染症拡大の取り組み状況におき ましては、特集1(P.9~11)にて報告しています。

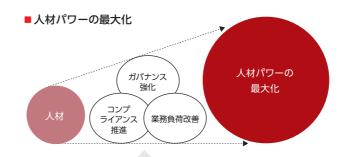
安否確認訓練の実施

当社グループでは以前より、災害発生時に企業としての 信頼の継続のためには、お客様への迅速で正確な情報発 信がキーだと考え、安否・被災状況などの情報収集を重視 したBCP行動計画の策定に取り組んできました。住江織物 (株)本社ビルでは、緊急事態発生時の動作の確認を特に 重視し、社内緊急連絡ルールに従って社員の安否を確認 する[BCP安否確認訓練]を継続して実施しています。

2020年9月4日、大阪880万人訓練にあわせて安否 確認訓練を実施し、対策本部にて社員全員の安否を速やか に確認することができました。(株)スミノエ本社でも安否 確認訓練を実施しました。

※ BCP: Business Continuity Planningの略称で、災害や事故などの緊急 事態が発生した際に事業の継続や復旧が速やかに行えるよう策定 される計画。

3つのプロジェクト



一人ひとりが能力を最大限に発揮できる環境づくり

中堅社員プロジェクト(業務負荷改善プロジェクト)

1. 中堅社員プロジェクト

部門を超えた人材交流の活性化と課題解決力の向上

2019年度活動内容

中長期プランとして活動4年目となり、本年度は「業務負 荷改善プロジェクト」、「ISRP(情報システムリエンジニア リングプロジェクト)」と連携するため、この3年間の活動内 容の活用とISRPで進めている業務分析を参考に、両プロ ジェクトの現状取り組み実施以外の今後取り組むべき課題 を検討しました。

特に業務分析を参考に整理を進めていくと多くのシステ ム分断が見られ、その間に発生する手作業や業務工数の増 大が業務効率の低下を引き起こしていることがわかって きました。

今後はこの業務分析をさらに拡大して業務の改廃を検 討し、シンプルかつ統制のとれた業務の流れを1つずつ構 築して、なおかつシステム化に向けた提案も作成するよう 当該部署とコミュニケーションを深め実施していきます。

2. 業務負荷改善プロジェクト

リモートワークを支える WEB会議の推進

调年度のプロジェクト活動で抽出した業務効率改善ポ イントを整理し、社内業務のダウンサイジングをテーマに、 具体的施策を精力的に検討しました。

社内会議や紙資料の軽減、社内のインフォーマルネット ワークの促進などの具体的施策を経営会議に提出したほ か、コロナ禍による在宅勤務の可能性も高まった2月終わ りからWEB会議の機会に備え、これまでほとんど利用さ れていなかったWEB会議システムの使用説明会を開催 しました。

3. ISRP(情報システムリエンジニアリングプロジェクト)

全社協力体制で基幹システムの再構築を スピードアップ

基幹システムの再構築をグループ全体で進めており、 2018年11月よりグループ全社プロジェクトとしてトップ ダウンによる推進体制になりました。全グループで取り組み、 成功させなければならないミッションであるという意識を 高め、より緊密に全社協力体制のもと推進していきます。 現在はPT. Suminoe Surya Techno (SST)と車両資材 事業部門の生産管理システムの開発を中心に取り組んで います。

ISRP基本方針

- ① 経営に必要な情報をスピーディーに集約させる。 意思 決定の迅速化。
- ② 月次連結業務を早期に提出する。
- ③ グローバル情報管理体制の確立。
- ④ 原価の比較(最適適地生産と調達)、"勝てる原価の作り こみ(ベンチマークの強化)"。
- ⑤ 最高品質の実現(トレーサビリティ BCPの強化)。
- ⑥ 紙ベースから自動入力へ(ペーパーレス化)。
- ⑦ 原価の見える化(全社的な原価データ共有)。
- ⑧ 全拠点共通の業務モデルを検討、グローバル標準 モデルを構築する。
- ⑨ 各拠点でカスタマイズは原則行わない。業務を標準 モデルに合わせる。
- ⑩ 受発注システムの自動化。

社会への取り組み

従業員の成長と活躍~一人ひとりが能力を最大限に発揮できる職場づくり

人権の尊重

当社グループは、人種、信条、宗教、国籍、身体的特徴などの理由で嫌がらせや差別を受けない健全な職場環境を確保します。

多様性の尊重

当社グループは、企業の持続的成長の源泉は人材であり、 一人ひとりが能力を最大限発揮し成長することが重要と考え ています。性別・年齢・国籍を超えて多様な人材がいきいきと 活躍できる環境をつくっていくことを大切に取り組んでいます。

■ 人事データ (国内グループ)

タ午年 5 日士時占

- 八事 ノ ノ (国 r 3 ノ / レ ノ)		十反り月不时に	
項目/性別/年度		2019	2020
従業員数(名)	男性	1,070	1,210
從未貝数(石)	女性	483	569
平均年齢(歳)	男性	45.9	46.6
	女性	41.4	41.9
平均勤続年数(年)	男性	15.5	15.8
千均動机牛致(牛)	女性	12.2	12.1
新女似田老粉 (夕)	男性	21	19
新卒採用者数(名)		10	14

両立支援

住江織物(株)では、2019年6月より看護・介護休暇の時間単位取得や、サポート休暇(時効により消滅する年次有給休暇のうち5年間遡及した日数)を家族の看護や介護に使用できるように規程を改定いたしました。今後も両立支援や働きやすい職場環境づくりに取り組んでいきます。

■ **育児・介護を支援する制度の取得者**(国内グループ)

	項目/性別/年度		2018	2019
	什类取得老类(名)	男性	0	0
<u></u>	休業取得者数(名) 	女性	8	11
見	休業復帰者数(名)	男性	0	0
休	怀未该师白奴(石)	女性	9	5
育児休業関係	短時間勤務取得者数(名)	男性	0	0
係	2 龙时间勤伤以侍有数(右 <i>)</i>	女性	13	9
	始業・終業時刻の繰上げ・	男性	0	0
	繰下げ取得者数(名)	女性	4	4
^	/大学取得之类(<i>4</i> 2)	男性	0	4
護	休業取得者数(名)	女性	1	6
介護休業関係	短時間勤務取得者数(名)	男性	0	0
兼関	应时间勤劝以待有效(右/	女性	0	0
係	始業・終業時刻の繰上げ・	男性	0	0
	繰下げ取得者数(名)	女性	0	0

人材育成

研修体系は、階層別、役割別、選択型などに区分けし、グループ全体を対象に様々なカリキュラムを用意しています。 住江織物(株)では、入社3年目までを若手と位置づけ、 入社後1ヵ月間を集合研修、5~9月までをOJT研修期間 として研修を実施しています。受入部署で新人の3年間の 育成計画を所属長・OJT担当者が作成し、それに基づき 指導を行います。国内グループ会社を対象に、入社から3 年間は各年次で研修を開催しており、新入社員研修後は2 年目・3年目に集合研修を行います。合同で研修を実施す ることによって、グループ社員同士の交流の場ともなって います。

■研修受講者数

(2019年度)

研修体系/受講者	計	男性	女性	
階層別、役割別 選択型(スキルアップ)	集合研修	174	125	49
選択型(自己啓発)	通信教育	110	74	36
	語学研修 (通学)	5	4	1
	語学研修 (WEB)	19	11	8

(2019年度)

63	肝修体系/受講者数(名)	計	男性	女性
指名・ 選択型	ミドルマネジメント研修	12	12	0
	WEBマネジメント講座*	7	6	1

※ 2020年6月から開講

Topics

TATSUNOKO CI UBZ 9-1

部署の垣根を越えた知識の習得機会

様々な基礎知識を学ぶ自己啓発の場として、社内勉強会「TATSUNOKO CLUB」が2019年10月にスタートしました。ディスカッションや演習を中心とした参加型の勉強会となります。

「クリティカル・シンキング」や「サービス・イノベーション」など、日常業務から一段ステップアップしたテーマに、部署の垣根を越えた有志が取り組みました。若手から管理職、また海外からWEB参加もあり、多い時には50人近く参加し、開始から半年間で全10回開講しています。

このような研修の機会は、当社グループとして長年の 課題であり、参加者からも新たな見識が広がり、スキル アップができる有意義な機会だという声が多々ありました。 今後も各個人の学びや成長をサポートしていきます。



Topics

技術資料ハンドブックを発行

知識・経験の伝承を次世代を担う社員へ

住江テクノ(株)では、2020年3月に人財育成のハンドブック第2版を発行いたしました。社員のみなさんが「現場で自分で考え、行動できる人、専門知識を徹底的に研き上げたプロ」になることを人財育成の目的としています。



労働安全衛生

安全活動

労働災害の未然防止活動の推進

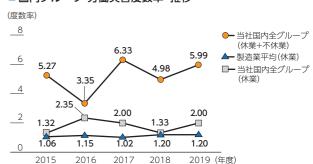
当社グループでは、各事業所において安全衛生委員会 (小規模事業所では安全衛生推進者)が主体となって労働

災害の撲滅に取り組んでいます。

中央安全衛生部会では、各事業所で実施している「安全衛生に関する提案事例」「現場での注意喚起事例」などの情報の集約および共有を行い、労働災害の未然防止活動を推進しました。しかし、労働災害件数・休業災害件数ともに微増し、労働災害度数は上がり、今期目標「休業件数度数率1.0以下「もクリアできませんでした。

リスクアセスメントを強化し、労働災害低減措置を各事業所と協議し、リスクの低減および事故再発防止を 徹底します。

■国内グループ 労働災害度数率*推移



出典:厚生労働省「令和元年度労働災害動向調査」

※ 労働災害度数率: 100万労働時間あたりの労働災害による死傷者数

労働時間管理

長時間労働是正の推進

CSR推進委員会のもと設置している人事第1部会では、今年度グループ各社における労働時間の現状把握資料の書式統一を実施しました。その結果を踏まえ、長時間労働改善取り組みの検討を行っています。帰宅要請アナウンスやノー残業推進デーの呼びかけを繰り返すことにより、効果が現れています。また、「働きやすさアンケート」のうち、労働時間に関する回答において、以前より改善されてきたとの結果が出ています。

有給休暇取得については、前年度より取得率が上がりました。

■ 有給休暇取得実績(国内グループ)

項目/年度	2018	2019
年次有給休暇取得率(%)	42.7	56.6

社会への取り組み

従業員の成長と活躍~一人ひとりが能力を最大限に発揮できる職場づくり

女性活躍推進

女性活躍推進に関する行動計画の進捗を報告します。

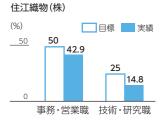
- 1. 計画期間: 2018年6月1日~2020年5月31日
- 2. 目標と進捗状況

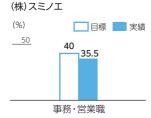
目標 1 新卒採用における女性採用比率

住江織物(株)···事務·営業職50%以上 技術·研究職25%以上

(株)スミノエ・・・事務・営業職40%以上

■新卒採用(2018~2020年)





目標 2 ライフイベントを経ても継続就業できるような 両立支援制度の充実

両立支援の取り組みを進めています。 レポート P.35 「両立支援」をご参照ください。

目標 3 社員意識調査(「働きやすさアンケート」) 女性活躍に関する設問ポイント 0.1UP

設問ポイントアップを目標に、キャリアデザイン研修 や女性部下育成研修、女性社員対象の交流会などを 実施しましたが、2年間で大きな変化はありません でした。

【新たな行動計画】

- 1. 計画期間: 2020年6月1日~2022年5月31日
- 2. 目標: 女性活躍については、会社説明会でのPR、外部研修への派遣や女性社員の交流会、管理職研修などを実施し、女性採用比率・管理職比率アップを目指していきます。また男性の育児休業取得を推進するため、本人と上司への働きかけを行います。

女性活躍インタビュー

Voice

ルノン(株) 商品本部 商品企画部

中川 真実

壁紙に魅せられて

父親の仕事の関係で、昔から壁紙を身近に感じていました。壁紙が歴史のなかでどのように日本に根付いてきたのか興味がわき、大学での研究分野としたことがきっかけでルノンに入社しました。私の仕事は主に壁紙の商品企画と見本帳制作です。壁紙を作る際には、求められる機能や意匠表現に合わせて、製造を依頼する壁紙製造会社を選ぶことからスタートします。製造会社ごとに製法が異なるため、それぞれの特徴を理解することが重要になります。それに加えて「貼りやすさ」「仕上がりの美しさ」といった施工の観点からも商品設計を行い、施工者からエンドユーザーまで満足していただける商品を目指しています。そうして作り上げた商品を、他社も含めた数千点のなかから選んで使っていただいているところを街中やTVで見かけるととても嬉しくなりますし、長い期間世の中に残ることはやりがいにもなります。また、使用されている空間や壁紙以外のインテリアエレメントなど次に繋がる新たな発想やヒントを見つけるようにしています。

好奇心をもってチャレンジを

社歴が長くなると経験が活かされる場面が多くなる反面、安定 志向になりがちなので、好奇心をもって何でもチャレンジするよう に心がけています。今までを振り返ると仕事を続けることでしかわ からない楽しさ、発見、自分の成長があったと感じます。仕事のな かで自分にフィットしない部分を工夫しつつ、前例にとらわれずに チャレンジすることで自分らしい働き方はどんな環境でも作り出せると思います。これからも「できない」と決めつけたりせず、どのような状況でもポジティブ思考で取り組んでいきたいです。

よりよい暮らしを届け続ける

[HOME]という見本帳を制作するにあたり過去の見本帳を見ていた際、歴代の先輩社員たちが「こういう風に使ってもらいたい」「時代のニーズに応えたい」と気持ちを込めて商品を生み出したことが伝わってきて感動しました。以前に、何十年も前の商品にも関わらず、お客様が「これからもまだ使いたい」と再び希望してくださったことがありました。お客様に何十年も愛着を持ってもらえる商品を作る会社だということに誇りを持つと同時に、とても嬉しく感じました。時代ごとにインテリアの形は変わりますが、「よりよい暮らしをしたい」という思いは変わりません。私はルノンが培ってきた歴史を大切にしながら、長くお客様に愛され、喜んでもらえる商品や見本帳を今後も作り続けていきたいです。

シニア社員の活躍

Voice

住江織物(株) 品質保証部

西尾 仁

普段仕事をする上で心がけていること

品質監査、航空機品質マネジメントシステムの維持管理、グリーン調達ガイドラインに関し法規制化学物質の監視、SDS・AIS・IMDS 登録作成、容器包装リサイクル法対応、その他品質・環境関連の支援などを担当しています。製品含有化学物質管理については、法令や規制に対応するコンプライアンスのための業務といえ「知らなかった」では済まされない状況です。そのため、毎年新規対象化学物質の含有調査を社内の製品設計や調達などに携わる担当者にお願いし「最新の情報を知っている」というレベルまで規制を理解してもらうようにしています。自分の信条としては、新しい情報や知識を積極的に取り込み、他者に負けない気概と自信を持って仕事に取り組むよう努めています。

やりがいを感じていることやよかったことは?

新しいことや技術課題など変化に対する挑戦が好きで、結果が残せた時にやりがいを感じます。工場の現場経験が長く、新規技術・設備に数多く携われたことを感謝しています。家電の樹脂開発、高速テンター、アスファルトタイルカーペット、PVCタイルカーペット、APAOバッキング、ラバーフォーム・ウレタンフォームバッキング、植物由来タイルカーペットなど生産現場での困難を含めた貴重な経験

が非常によかったですし、今も活かせていると思います。

嬉しかったこと

2018年にJIS Q 9100:2016の航空機品質マネジメントシステムの認証を取得したことです。今後の航空機内装材の販売には必要不可欠であり、品質の最上位のマネジメントシステムで国内では約700社レベルの貴重な登録書です。周りの方々の協力により、僅か1年という短期間で「品質マニュアル」を完備し、認証取得にこぎつけたことは大きな喜びでした。

シニア社員へのメッセージ

時々体のメンテナンスをして健康第一で仕事に取り組むことが 大切だと思います。健康でないと仕事も頑張れないですよね。

Message

住江織物(株) 品質保証部

泉 敬子

同僚から西尾さんへのメッセージ

IMDSの入力や航空機の品質マニュアル作成など、膨大なデータ量の業務をパワフルにこなされ、頭が下がります。いつも明るく元気な話題を提供していただき、品質保証部のムードメーカーです。"スイーツ男子"の一面もあり、おいしいお菓子や新製品に敏感で、よくご相伴にあずかっています。

海外事業の現地社員の紹介

Voice

蘇州住江小出汽車用品有限公司(SSK)

蔡红菊

入社日2011年9月6日

200

仕事でやりがいを感じることや大切にしていることは?

やりがいを感じることは、新車種の試作です。色々な情報を知る ことができますし、試作サンプルを作成後は達成感があります。 大切にしていることは、品質管理を強化し、不良品を出さないよう にすることです。

日本人スタッフと上手くコミュニケーションを取る秘訣は?

インターネットなどで日本の習慣を調べてみると、共通の話題 が見つかり、交流しやすいです。

仕事を進める上で他の人より優れているところは?

仕事に対し、真面目だと思います。 効率よく進めることを意識しています。

あなたがお勧めする大好きな場所や行きたい場所は?

私の故郷、西山島です。景色が美しく、果物が豊富です。日本では、大阪に興味があります。美しい都市と聞きますし、本社もあるので一度行ってみたいです。

社会への取り組み

地域社会とのコミュニケーション(社会貢献活動)

住江織物グループでは、各事業所単位で地域に根ざした 社会貢献活動を行っています。

地域清掃活動

地域社会の一員として、各工場では従業員一人ひとりが よき企業市民として、継続して工場周辺の清掃活動などを 実施、地域社会の活性化や環境美化・保護に努めています。





帝人テクロス(株) 春の「ごみゼロ運動いなざわ」 2020年5月 45名参加

教育機関との連携「しながわ職場歩き」

住江織物(株)東京支店では、近隣の学校のキャリア教育 の一環として行っている「企業訪問」に協力しています。 2019年9月には、6名の生徒が東京支店を訪れ、先生を イメージしたインテリアコーディネートをラグマットやカー テンを使用し体験しました。また、「働くとは?」「何のために 勉強するのか?」などの意見交換会では、「一人ひとりが違う 考えを持っていて面白かった」や「将来のためにこれからも 勉強を頑張りたい」などの感想をいただきました。



ピンクリボン運動の推進

ルノン(株)はピンクリボン運動のオフィシャルサポー ターです。この運動は、乳がんについての正しい知識を多

くの人に知っていただき、乳がん によって引き起こされる悲しみか ら一人でも多くの人を守ろうとい う活動です。ルノン(株)は、イン テリアに係る女性の方や医療・介



護・福祉施設のスタッフの方々を企業として行動・応援した いという強い気持ちのもと、この運動を応援しています。

Suminoe Textile of America Corporation(STA)での社会貢献活動

STAでは、日ごろから地域に根ざした活動を実施してお り、今年度は2019年10月にSTA社員の家族や地元の高 校生・大学生を招いた「Family Manufacturing Day」を 1週間開催しました。工場見学では、身近な車製品の製造 現場を見て「モノづくりの楽しさ」を感じてもらったり、会社 や製品の説明を行いました。クッキーや飲み物を食べなが ら和やかな雰囲気で行われ、80人余りのゲストをお迎えす ることができました。そのほかにも、地域の小学校への寄 付や地元の子供たちへのクリスマスプレゼントなどを継続 して行っています。





The Angel Tree 地元の子供達への クリスマスプレゼント



地元の小学校へ文房具を寄付

環境への取り組み

環境マネジメント~KKR+Aのテーマのもとに



環境基本理念

近年、地球環境の悪化が急速に進んでいます。その地球 に暮らしている私たち人類が地球環境の維持と改善に努め、 美しい自然を子孫に譲り渡すことは人類共通の使命であり ます。住江織物はこのことを認識し、従業員全員が環境保 全に積極的に取り組むことによって、住みよい豊かな社会 をつくります。

住江織物グループ環境対策宣言

1998年発表、2009年に改訂した7つの宣言のもと、環 境対策を推進しております。



室内環境を改善し、 快適な空間を実現します。

タバコ臭やペット臭、生活悪臭に加え、シックハウスの原 因となるホルムアルデヒドなどを吸着・分解して消臭する 「トリプルフレッシュ®加工」のカーペット、カーテン、壁紙、 車両内装品や、アレルゲンの働きを抑制する「アレルブ ロック®加工」、お肌に優しい「スキンケア加工」などにより、 安心・快適な空間を実現します。



循環型社会に対応し、 リサイクル材を積極的に採用します。

ペットボトルから製造されたポリエステル糸の「スミト ロン®l、使用済みタイルカーペットを回収し、リサイクルす る「タイルカーペットリサイクルシステム」、リサイクル性に 優れた鉄道車両用シートクッション材「スミキューブ®」、 ビールケースなどから再生されたPP樹脂の簡易二重床[SE ライト」などリサイクル材を積極的に活用して環境保全と 資源の有効利用に取り組んでいます。



mage CO2削減と環境負荷を 低減させる製品を提供します。

地球温暖化防止に向けた低炭素社会実現の一端を担う ため、原料、製造、輸送、使用、廃棄といった製品のライフ サイクル全体にわたって、環境負荷を総合的かつ定量的に 評価するライフサイクルアセスメント(LCA)手法に基づく 「ローカーボン製品」を開発・提供します。



宣 プロスティア 安全な素材を使用し、 健康と環境に配慮します。

法的な規制はもちろん、シックハウスの原因となるVOC や廃棄時に問題となる重金属などを含まない安心・安全な 製品提供とともに、ウール・麻・綿などの天然素材も積極 的に活用します。また、火災時に有毒ガスの発生の少ない オレフィン系床材などで、人に優しい製品づくりに努めます。



製造から製品に至るまで、 省資源・省エネルギーに取り組みます。

製造時における材料、副資材、水、エネルギーのロス低 減による資源の有効活用を図るとともに、省エネ設備の更 新推進、品質向上、製品の軽量化、容器・梱包の簡素化、減 量化を図ります。また、輸送効率、使用効率、廃棄効率を追 求し、省資源・省エネルギー化を推進します。



5 最新情報に基づき、環境負荷物質の 適正管理を推進します。

製品に使用する材料に対して、特定の化学物質の含有に関 する制限が、内外ともに強化されています。この対応として、 対象製品すべてにわたって確認し、サプライチェーンマネジ メント(SCM)の考え方に基づいた使用材料の適正管理を図る とともに、最新の安全性に関する情報入手・把握に努めます。



エコを意識した製品を 提案・提供します。

製品の見た目や機能面での環境配慮だけでなく、製造の 過程で用いる資源やエネルギーなどを最小化し、易リサイ クル化、製品の長寿命化、廃棄処理の最適化を見据えた「エ コデザイン思想」に基づく、製品およびシステムの提案・提 供に努めます。

環境への取り組み

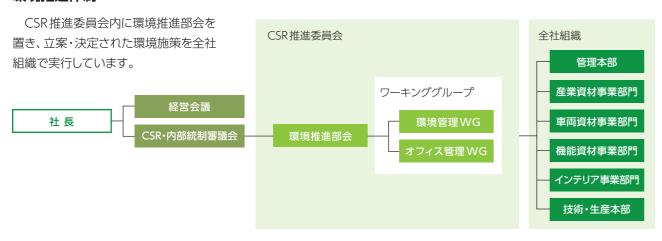
環境マネジメント~KKR+Aのテーマのもとに

行動指針

環境保全を実施するにあたって

- 1 私たちは、企業活動全般にわたって環境を汚染することのないように配慮しつつ、 積極的に省エネ・省資源・リサイクルを推進します。
- 2 私たちは、環境に配慮した技術と商品を開発することにより、生産から販売、 廃棄に至るまで商品ライフサイクルを通して環境保全に努めます。
 - ① 省エネ、省資源技術の開発
 - ② リサイクル技術・リサイクルシステムの開発
 - ③ 環境負荷がより少なく、安全性がより高い原材料への置き換え技術および商品の開発
 - ④ 室内環境を改善し、健康および快適性に貢献する商品の開発
- 3 私たちは、地域社会とのコミュニケーションを通じて社会との共生をはかり、 全従業員が小さなことでもできることから行動を起こします。
- 4 私たちは、環境保全推進のため社内体制の整備と、全従業員の環境意識の高揚に努めます。

環境推進体制



環境マネジメントシステムの導入状況

2000年度に生産事業所である奈良事業所がグループとして初めてISO14001認証を取得。その後順次導入し現在国内の 5生産事業所においてISO14001の認証を、1事業所でエコ・アクション21の認証を取得しています。

		エコ・アクション 21:2009		
	奈良事業所•滋賀事業所	帝人テクロス(株)	尾張整染(株)本社·石川工場	丹後テクスタイル(株)
審査登録機関	日本規格協会	日本品質保証機構	日本品質保証機構	持続性推進機構
登 録 番 号	JSAE 235	JQA-EM1519	JQA-EM3114	0009522
登 録	2000年5月	2001年4月	2003年3月	2013年7月
更 新	第6回済(2018年5月)	第6回済(2019年4月)	第5回済(2017年7月)	第3回済(2019年7月)

第5次中期行動目標 — エコチャレンジ2020 —

環境との関わり

当社グループの事業と環境とは、製品の開発設計から資材調達・生産・販売・物流、そして使用・廃棄・リサイクルまでのラ イフサイクル全体を通して、また日頃の事業活動においても深い関わりを持っています。

当社グループでは、製品のライフサイクル、また事業活動全体が環境に与える影響を把握するよう努め、環境負荷低減に 取り組んでいます。特に、使用済みタイルカーペットから再生された塩ビパウダーや、ペットボトルから再生された原綿やポ リエステルペレットなどの再生材料を積極的に使用するなど、環境にやさしい製品づくりを進めています。 CSR 活動におい ても環境配慮に重点を置き、"エコチャレンジ2020"の目標を掲げ、全グループで取り組んでいます。

エコチャレンジ2020(第5次中期行動目標)

環境に関する第5次中期行動目標として、エコチャレンジ2020を設定しています。2018~2019年度の2ヵ年を行動期間 として取り組みを進めました。



●国内生産事業所: 再生資源利用、産業廃棄物発生量(再資源化率、埋立処分率)、PRTRの対象 ●海外生産事業所:使用エネルギーのみ対象

■期間

2018~2019年度(2年計画、データ期間2018年6月~2020年5月)

■行動目標と2019年度実績

				○·達成 △·一部達)	20 MINE
		取り組み項目	基準年度	最終目標値	評価
1	地球温暖化防止	使用エネルギーの削減	2017年	2%削減(原単位)	0
		社有車の燃料使用量の削減	2017年	2%削減(原単位)	\triangle
2	省資源	再生資源利用率の向上	2017年	2%向上	Δ
3	廃棄物の3R	産業廃棄物発生量の削減	2017年	2%削減(原単位)	Δ
		再資源化率の向上	_	65%以上	\triangle
		埋立処分率の低減	_	10%以下	\triangle
4	環境汚染防止	大気汚染防止 (NOx排出量削減)	2017年	2%削減(原単位)	0
		PRTR取り扱い量の削減	2017年	2%削減(原単位)	Δ
5	グリーン活動推進	事務用品のグリーン購入率向上	_	95%以上	Δ
6	6 製品のLCA評価促進		_	LCA評価 12アイテム	0
7	環境に配慮した技術の開発促進		_	2件	0
8	環境に配慮した製品の開発促進		_	6件	0
9	事業活動における生物多様性の保全活動		_	_	_
10	0 海外生産事業所における環境負荷の集約と低減		_	全海外生産事業所のデータ集約	0

原 単 位:分母を連結売上高にして計算する。

換算係数: NOxの換算係数はエコアクション 21 2002版で算出。

環境への取り組み

エコチャレンジ2020(2019年度実績)

エコチャレンジ 2020では、2017年度のデータを基準としています。

2019年度は使用エネルギーの削減と大気汚染防止、また、環境に配慮した技術・製品、海外生産事業所の環境データ集約で目標を達成しています。製品のLCA評価促進とともに、エコチャレンジ2020期間を通しての目標達成となりました。

地球温暖化防止

使用エネルギーの削減

省エネ活動の成果を、使用エネルギーの熱量換算値*で確認しています。海外事業所は基準年の2017年以降、8社を算入しています(2016年以前は5社)。

※ 熱量換算値:単位=GJ[ギガジュール]

■使用エネルギー(熱量換算値)の推移 [海外含む]



[参考データ] CO2排出量の削減

企業活動が地球温暖化に及ぼす影響をCO2排出量*で確認しています。CO2排出量、原単位とも2017年比減少しています(海外:2017年以降=8社、2016年以前=5社)。

※ 国内は温対法、海外はGHGプロトコル(2007年)に基づく各国の排出係数で算出。

■CO2排出量の推移 [海外含む]



社有車の燃料使用量の削減

エコドライブの推進、また、エコカーへの積極的な転換を 進めるなど、社有車の燃料使用量の削減に努めています。 今年度は使用量は減少しましたが原単位で目標未達となり ました。

■社有車の燃料使用量の推移



省資源

再生資源利用率の向上

再生資源を原材料に積極的に投入、省資源化を進めています。

■再生資源利用率の推移



廃棄物の3R

産業廃棄物発生量の削減、再資源化率の向上・埋立処分率の低減

生産に投入される材料のロス削減や不適合品の撲滅、また資源の有効活用など、廃棄物発生の抑制に努めています。 今年度は製造機新規導入時の試運転で廃棄物が増加するなどして、各項目の結果に影響しました。

■産業廃棄物発生量の推移



■再資源化率・埋立処分率の推移



環境汚染防止

大気汚染物質排出量の削減

大気汚染物質には、窒素酸化物(NOx)、硫黄酸化物(SOx)、粉じんなどがありますが、代表としてNOxを記載しています。 NOxの排出量は、エコアクション21の2002年版の低減対策が行われていない施設の排出係数で算出しています。

■NOx排出量の推移



PRTR取り扱い量の削減

各種規制により使用制限される化学物質について、より 安全な代替物質への置き換えを進めています。

■PRTR取り扱い量の推移



グリーン活動推進

事務用品のグリーン購入率向上

資源採取から廃棄に至る、ライフサイクル全体に わたる環境負荷の低減を考慮した物品などの、積極 的な購入に努めています。

■事務用品のグリーン購入率の推移



環境への取り組み

エコチャレンジ2020(2019年度実績)

製品のLCA*評価促進

製品のLCA評価促進

製品のLCA評価体制を整え、2015年度より自社 内で評価を行っています。

2019年度は49アイテムの評価を行い、エコチャレン ジ2020の目標を達成しました。

※ LCA:製品の原材料調達から、生産、流通、使用、廃 棄に至るまでのライフサイクルにおける投入資源、環 境負荷およびそれらによる地球や生態系への潜在的 な環境影響を定量的に評価する手法、ライフサイク ルアセスメントの略称。

環境に配慮した技術・ 製品の開発促進

環境に配慮した技術の開発促進

室内環境を改善する5つの複合機能加工「クインテック®」 トリプルフレッシュ®デオ(消臭・抗菌・抗ウイルス・抗 アレルゲン)+防ダニ加工

環境に配慮した製品の開発促進

- 1環境負荷の少ない原着ナイロン糸を使用 「ECOS®」タイルカーペット新シリーズ [LP-2000N]、[LP-3100]、[iD-7100]
- 2 TOTOシステムバスルーム向け オレフィン製浴室床表皮材リニューアル 「ほっカラリ床」
- 3消臭、抗菌、耐クラック、2割軽量 「空気を洗う壁紙®ストレッチ」

海外生産事業所における 環境負荷の集約と低減

海外生産事業所のデータ集約

2019年度に海外生産事業所2社*について新規に 環境関連データ集約を開始しました。

※ PT. Suminoe Surva Techno (インドネシア) Suminoe Koide (Thailand) Co., Ltd.(タイ)

事業活動における 生物多様性の保全活動

2011年度に生物多様性の保全活動について取り組み 方針を策定し、2013年度から事業所ごとに特色のある 活動を実施しています。

取り組み方針

1 事業活動が生物多様性に及ぼす影響の低減

- ●生産事業所内および周辺での生物多様性のモニタ リング調査を行う。
- ●植樹を行う場合は、外来種ではなく、地域に自生し ている在来種を使う。
- ●事業所周辺の清掃を定期的に行い、草刈りなどで 環境を整備する。
- ●生物資源を原材料として使用する場合は、その持続 可能性を確認する。
- ●リサイクル原材料を使用した製品開発とリサイクル システムの構築を積極的に行う。
- ●環境マネジメントシステムに生物多様性の保全活動を 組み入れる。
- ●事業所ごとに取り組める新たな生物多様性の保全活 動を推進する。

2 サプライチェーン全体での生物多様性への 影響低減に向けたお取引先様への活動

●グリーン調達ガイドラインで、お取引先様への生物 多様性保全活動の協力を依頼する。

3 社会貢献活動

- ●森林保全活動を行う団体を支援する。
- ●みどりの募金活動に協力する。

取り組み実績

〈住江織物(株)奈良事業所〉

事業所の南を流れる岡崎川周辺を桜並木の遊歩道 に整備する「安堵桜友会」に参加し、桜の手入れなどに 協力しています。

〈住江テクノ(株)滋賀工場〉

工場敷地内にて、甲賀市の花であり、人と自然の共生の 象徴といわれる「ささゆり」の増殖に取り組んでいます。

〈尾張整染(株) 本社丁場〉

木曽川などでホタル飼育に取り組む「一宮平成ホタ ルの会」に賛助会員として参加しています。

column

月刊誌「Wedge」にて企業メッセージを発信しました

当社グループの事業をより多くの方々に知っていただくため、月刊誌「Wedge」に企業メッセージをシリーズ掲載し ています(2020年3月号~2021年2月号)。130余年の積み重ねてきた歴史を振り返り、当社グループがこれまで 手掛けてきた事業の一部をモチーフに、当時の生地や実際の素材でデザインしました。掲載時の企業メッセージは当 社ホームページのNEWS RELEASEからもご覧いただけます。



(株)スミノエ カーテンシリーズ「modeS」



0系新幹線-グリーン車シート地



5月号 国会議事堂-赤絨毯



6月号 自動車-シート地



ホテル-カーペット



迎賓館赤坂離宮(朝日の間)-カーペット

※ 併記されている号数は各広告が最初に掲載された月号を示しています。

月刊誌 Wedge

東海道・山陽新幹線のグリーン車に搭載されているほか、書店や駅構内の売店などで販売されている月刊誌です。出版社の 株式会社ウェッジは、国内外の様々な問題の解決に資するよう社会に貢献することを理念としています。

編集後記

「CSRレポート2020」をお読みいただき、ありがとうございます。

当社グループのCSR活動においての考え方や取り組み実績について整理し、わかりやすく表現しました。国際的な社会的課題の要求が高 まるなか、信頼される企業を目指し、これからも一層CSR活動の着実な実践を行います。つきましては、今後の参考とさせていただくため、 当社グループのCSR活動について忌憚ないご意見をアンケートにてお寄せいただけますと幸いです。

CSRレポート作成メンバー一同